

本書の見方

このたびは、マツダ車をお買いあげいただき、ありがとうございます。

本書は、安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、マツダコネク트의正しい取り扱いについて説明しています。ご使用前に必ずお読みください。

発行元 **マツダ株式会社**

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地 3-1

・仕様変更などにより、本書の内容の一部がお車と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ・グレードの仕様により異なる装備については「グレード/仕様別装備」をつけています。
- ・マツダ販売店で取り付けられた装備品は、付属の取扱説明書をご覧ください。

©2026 マツダ株式会社

発行 2026 年 3 月 (1 版)

◆本書の見方

安全にお車を使用していただくために守っていただきたいことを、下記の表示で区分して記載しています。これらは重要ですので、必ず読んでお守りください。

警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負う可能性のあるもの

注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負ったりお車の損傷につながったりする可能性のあるもの

知識

知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

イラストで表現している内容の禁止を意味しています。



目次

はじめに

1

基本機能

2

その他機能

3

トラブル

4

さくいん

5

1

はじめに

マツダコネクトとは?.....	1-2
マツダコネクトとは?.....	1-2
マツダコネクトの概略図.....	1-7
マツダコネクト使用上の警告・ 注意.....	1-7
ご使用前に.....	1-8
ユーザー登録について.....	1-8
Google アカウントについ て	1-9
プライバシー情報へのアクセス権 限の許可について.....	1-10
SD カード内の地図データにつ いて.....	1-15
Bluetooth®接続のしかた.....	1-19

Wi-Fi 接続のしかた.....	1-21
お車を手放す前に.....	1-23
商標等.....	1-26

基本操作..... 1-31

タッチパネルによる操作.....	1-31
オーディオリモートコントロール スイッチによる操作.....	1-31

ホーム画面の構成..... 1-33

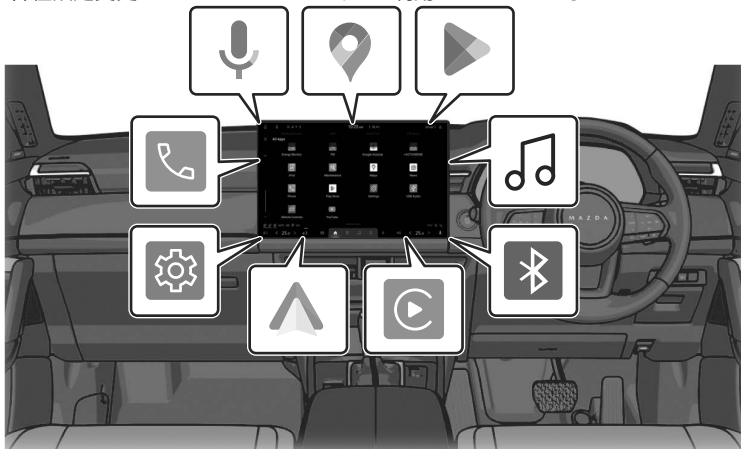
ホーム画面の構成.....	1-33
ステータスバー.....	1-33
ウィジェットエリア.....	1-35
ナビゲーションバー.....	1-35

◆マツダコネクトとは？

マツダコネクトとは？

マツダコネクトとは？

マツダコネクトとは、車内ディスプレイや音声操作で、ナビゲーション、音楽再生、エアコンなどの快適装備、車両の各種設定変更などのアプリケーションを利用できるインフォテインメントシステムです。



マツダコネクトの主な機能は次のとおりです

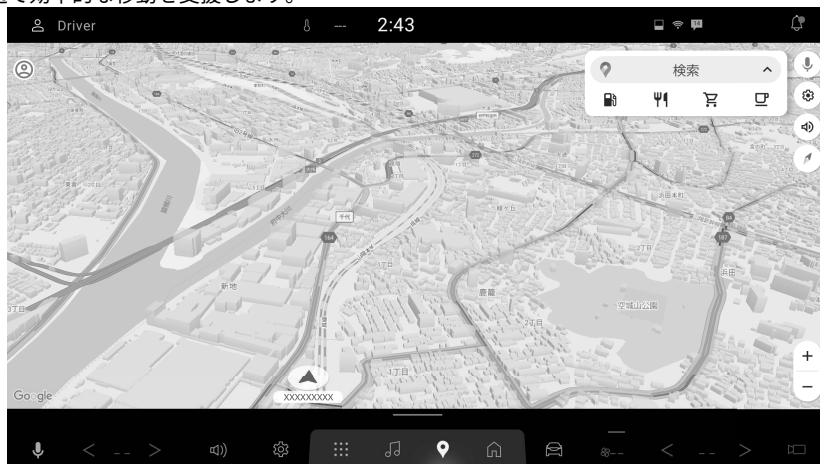
Google アプリケーションの操作

Google マップによる検索・経路確認、Gemini または Google アシスタントによる音声操作、Google Play を通じたアプリケーションの追加などができます。



カーナビゲーション

Google マップを活用した高精度ナビゲーション機能です。経路検索、音声案内、目的地検索などにより、快適で効率的な移動を支援します。



快適装備の操作

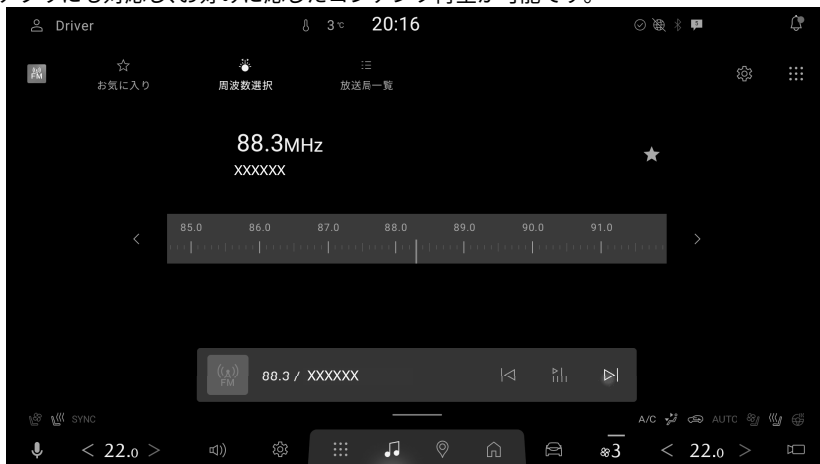
エアコン、シートヒーターなどの快適装備を車内ディスプレイで操作できます。直感的なタッチ操作に加えて音声操作にも対応し、走行中でも安全に操作可能です。



◆マツダコネクトとは?

オーディオ (音楽、ラジオ、TV) の再生

車両スピーカーを通じて音楽、ラジオなどを再生できます。Google Play 経由で追加した音楽ストリーミングアプリにも対応し、お好みに応じたコンテンツ再生が可能です。



モバイル機器 (スマートフォンなど) との接続

Bluetooth®や USB 接続によりスマートフォンと連携できます。Android Auto や Apple CarPlay に対応し、対応アプリケーションの表示や操作が可能です。



通話やメッセージの送信 (SMS)

ハンズフリー通話および SMS を利用できます。音声操作により着信応答、発信、メッセージ読み上げや返信が可能で、運転中の安全性を確保します。連絡先情報は、接続したモバイル機器と同期されます。



車両設定の変更

安全装備、ドアロック、ライトなどの各種車両設定を変更できます。登録されたドライバー情報と連携し、ドライバーに合わせた設定の保存や呼び出しが可能です。



◆マツダコネクトとは？

車両情報の表示

走行距離、燃費、航続可能距離などの車両状態をリアルタイムに確認できます。安全運転と車両管理を支援します。



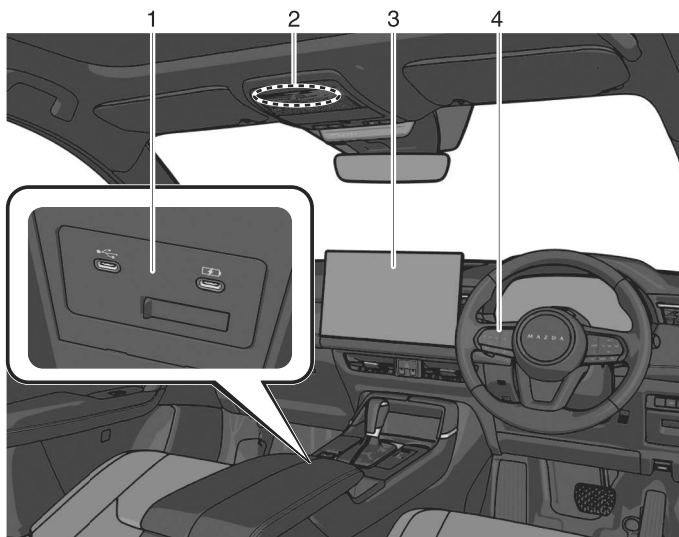
知識

本書に記載されている機能の説明、画面やボタンの文字および形状などは、実際とは異なる場合があります。

また、これらのコンテンツは、今後のソフトウェアアップデートによって予告なしに変更されることがあります。

車内や車両の近くで携帯電話や無線機を使用すると、ノイズ (雑音) が発生することがあります。

マツダコネクトの概略図



- 1 USB ポート/SD カードスロット*1
- 2 マイク
- 3 センターディスプレイ
- 4 オーディオリモートコントロールスイッチ

*1 i-ACTIVSENSE 用の SD カードスロットです。SD カードは取りはずさないでください。

マツダコネクト使用上の警告・注意

⚠ 警告

走行中にマツダコネクトを操作しない。

走行中にマツダコネクトを操作すると、前方不注意などで重大な事故につながるおそれがあります。車両を停止した状態でマツダコネクトを操作してください。

USB 端子に接続したコードをセレクトレバー周辺に置かない。

セレクトレバーにコードが絡まって意図せずセレクトレバーが操作され、思わぬ事故につながるおそれがあります。接続したコードがセレクトレバーに絡まないようにしてください。

⚠ 注意

安全運転をさまたげないように、運転中は車外の音が聞こえる程度の音量でオーディオを使用してください。

ご使用前に

ユーザー登録について

初めてマツダコネクトを使用する場合は、ユーザー登録の初期設定画面が表示されます。マツダコネクトで使用する言語を選択し、画面表示に従って設定を進めてください。



知識

初期設定中に Google 利用規約に関するメッセージが表示されます。Google Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play を利用するためには、Google 利用規約に同意する必要があります。なお、初期設定中に Google 利用規約に同意しなかった場合は、Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play の起動時に、Google 利用規約に同意することを促す画面が表示されます。

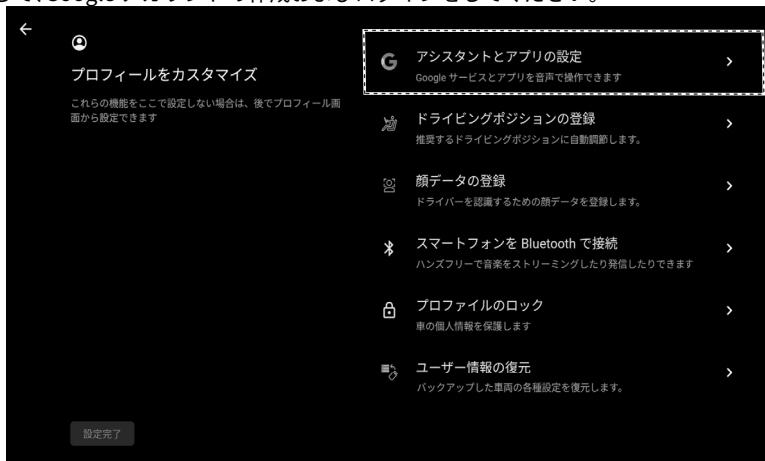
(ドライバー・パーソナライゼーション・システム装備車)

ドライバー・パーソナライゼーション・システムの初期設定画面も表示されます。システムの詳細は、車両取扱説明書をご参照ください。

Google アカウントについて

Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play を使用する場合は、Google アカウントが必要なことがあります。

必要に応じて、Google アカウントの作成およびログインをしてください。



画面表示に従ってログインしてください。

プライバシー情報へのアクセス権限の許可について

アプリケーションを使用する場合に、システムがプライバシー情報へのアクセス権限を求めることがあります。

アクセス権限を求められた場合は、次の手順に従ってアクセス権限を許可してください。

アクセス権限付与の手順

アプリケーション起動時にプライバシー情報へのアクセス権限を求められた場合は、次の手順でプライバシー情報へのアクセス権限を許可してください。

1. アクセスを許可する選択肢をタップする。
(位置情報以外へのアクセス権限を許可する手順はそれぞれ異なるため、以降の手順は記載しておりません。)



知識

アクセスを許可しない選択肢、またはメッセージウインドウ外をタップすると、アクセス権限を付与しません。その場合は、アプリケーションが終了したり、制限付きで動作したりします。

2 度目のアクセス権限要求時にも許可しない選択肢をタップすると、システムは次回からアクセス権限を求めません。

アプリケーション起動時にアクセス権限を求めるメッセージが表示されない場合は、次の手順で対処してください。

知識

- ・ナビゲーションバーの  をタップする。



- ・“アプリ”をタップする。



📖 知識

- ・アプリを表示するボタンをタップする。



- ・システムアプリを表示しないボタンをタップして、☒ を ☐ に切り替える。



知識

- ・ プライバシー情報へのアクセス権限を許可するアプリケーションをタップする。

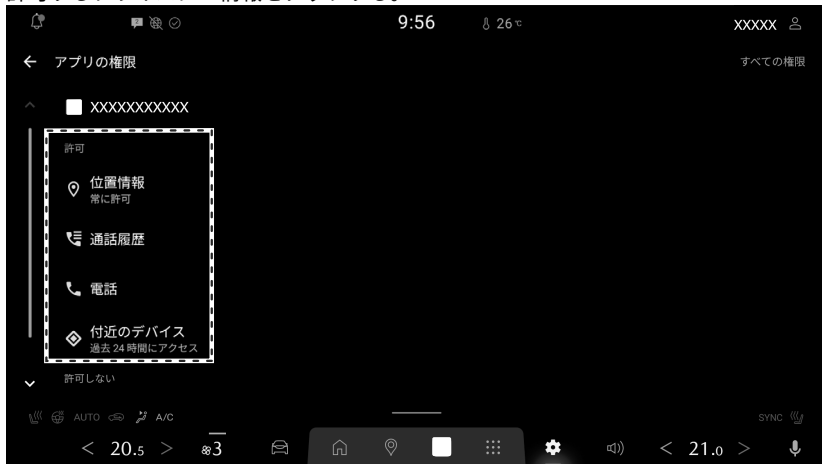


- ・ 権限のボタンをタップする。



知識

- ・ 許可するプライバシー情報をタップする。



- ・ 画面表示に従い、プライバシー情報へのアクセス権限を許可する。

2. 位置情報への常時アクセスを許可する選択肢をタップして、 を  に切り替える。(位置情報へアクセス権限許可する場合のみ)



知識

常時アクセスを許可しない場合は、アプリケーションが終了したり、制限付きで作動したりします。

3.  をタップする。(位置情報へアクセス権限付与する場合のみ)



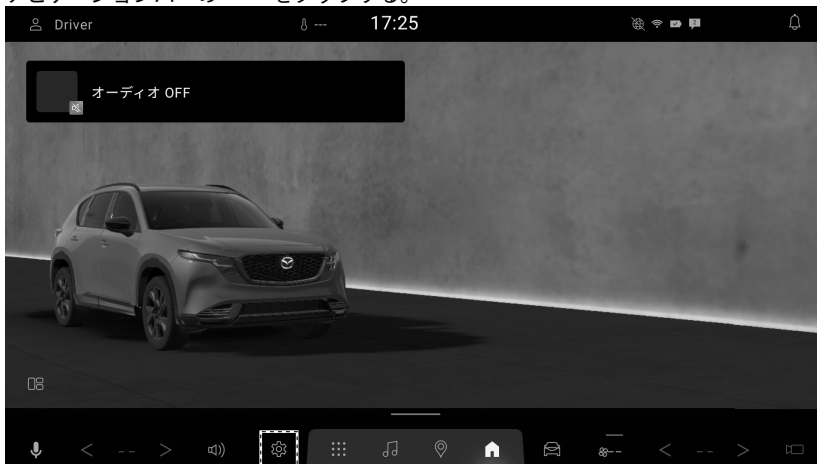
アクセス権限の付与が完了し、アプリケーションの画面にもどります。

SD カード内の地図データについて

i-ACTIVSENSE で使用している SD カード内の地図バージョン情報の確認方法について

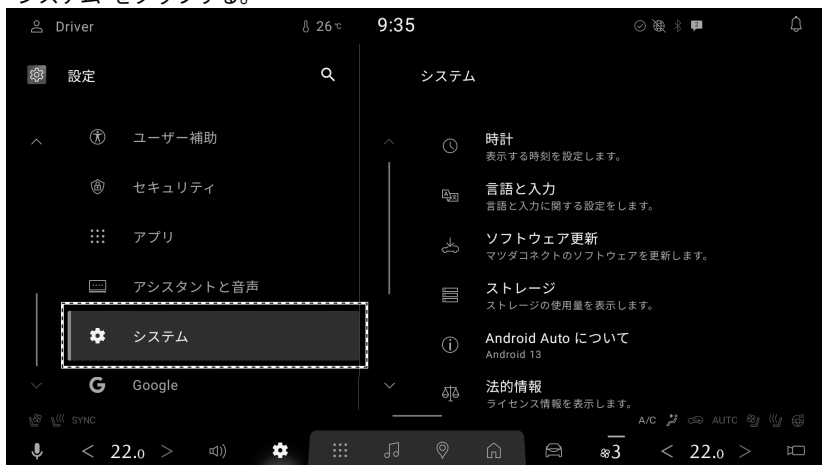
次の手順で SD カード内の地図バージョン情報を確認できます。

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

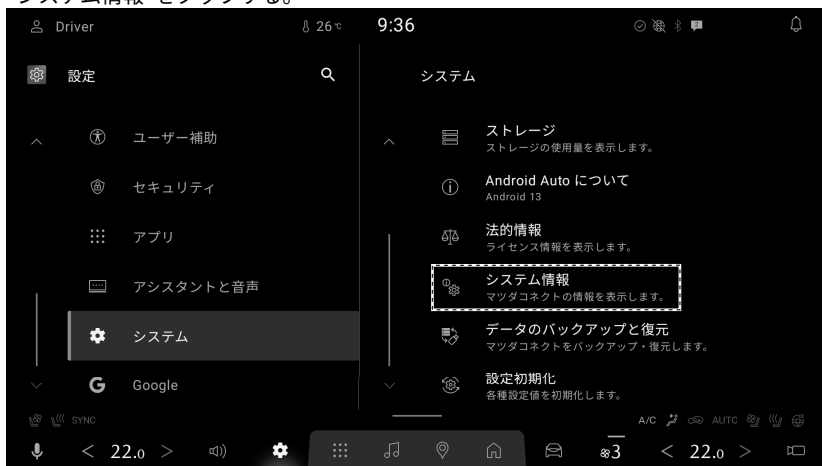


◆ご使用前に

2. “システム”をタップする。



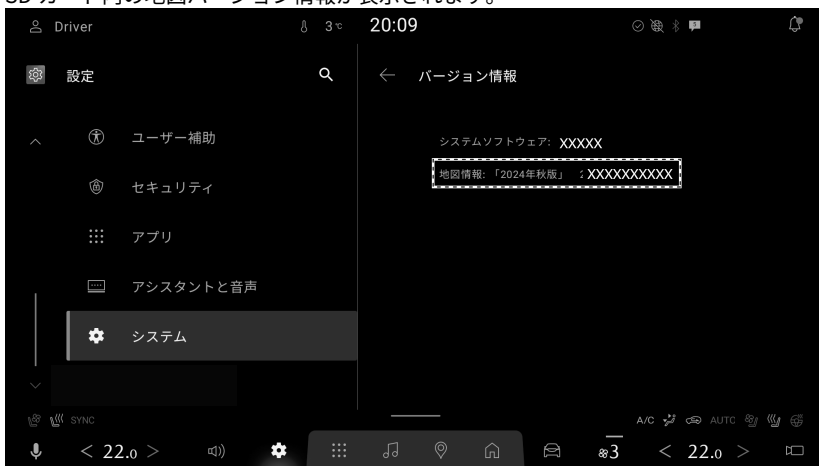
3. “システム情報”をタップする。



4. “バージョン情報”をタップする。



5. SD カード内の地図バージョン情報が表示されます。

 知識

SD カードは車両の電源を OFF にして、USB ポートのインジケーターが消灯してから挿入または取り出しをしてください。

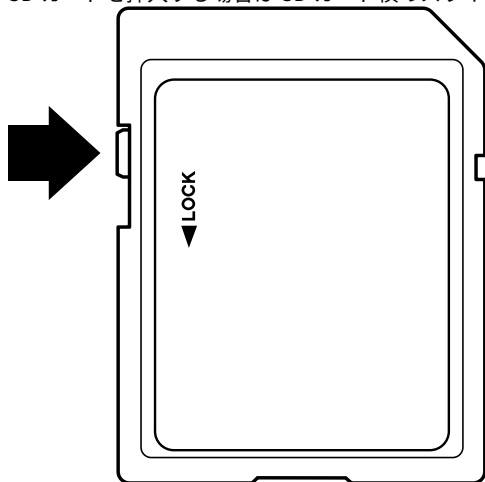
SD カードには、i-ACTIVSENSE で使用するマップデータ以外のデータ(音楽ファイルなど)を保存しないでください。

地図データの更新時は、SD カードのデータのバックアップを作成することを強くお勧めします。地図データの更新中に問題が発生した場合、カード内の地図データが失われるおそれがあります。

知識

失われたデータを復元するには、事前に作成した SD カードのバックアップデータを使用する必要があります。

SD カードを挿入する場合は SD カード横のスライドを、決して“LOCK”位置にしないでください。



“LOCK”位置のままだと SD カードが読み込めないため、i-ACTIVSENSE が作動しません。

この SD カードを他の車に挿入して使用しないでください。
i-ACTIVSENSE が作動しない場合があります。

Bluetooth®接続のしかた

次の手順に従って Bluetooth®接続をしてください。

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. “Bluetooth® / スマートフォン連携”をタップする。



3. “新規機器の登録”をタップする。



4. 接続するポータブルオーディオ機器またはスマートフォンをタップする。



5. 画面に従って Bluetooth®接続の設定をする。

Wi-Fi 接続のしかた

次の手順に従って Wi-Fi ネットワークに接続してください。

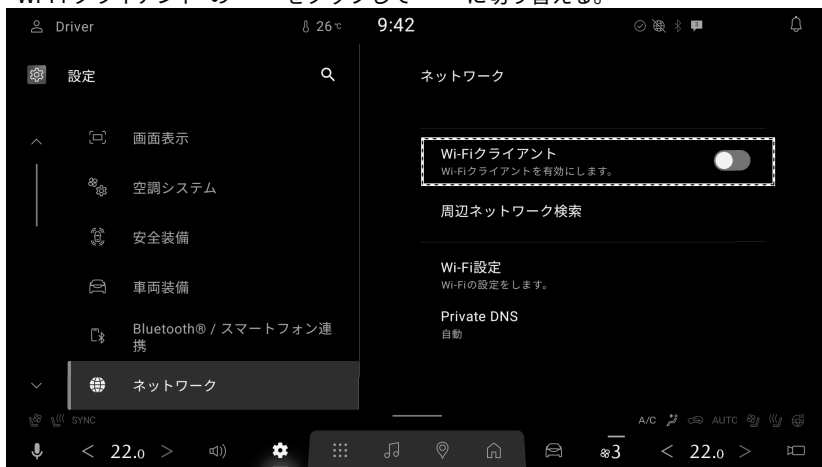
1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. “ネットワーク”をタップする。



3. “Wi-Fi クライアント”の  をタップして  に切り替える。



4. “周辺ネットワーク検索”をタップする。



5. 次のイラストで示す 1 または 2 をタップして、Wi-Fi ネットワークに接続する。
Wi-Fi 接続に使用するデバイスの取扱説明書もあわせてお読みください。



- 1 利用可能な Wi-Fi ネットワーク
2 Wi-Fi ネットワークを手動で追加する

お車を手放す前に

お車を手放す場合は、次の手順でマツダコネクトの設定を初期化してください。

知識

マツダコネクトの設定を初期化すると、プリインストールアプリケーションの設定も初期化されます。

“すべてのデータを消去(初期設定にリセット)”の操作は、管理者権限を有するプロファイルでのみ実行できます。管理者権限を有するプロファイルに切り替えてから実行してください。

知識

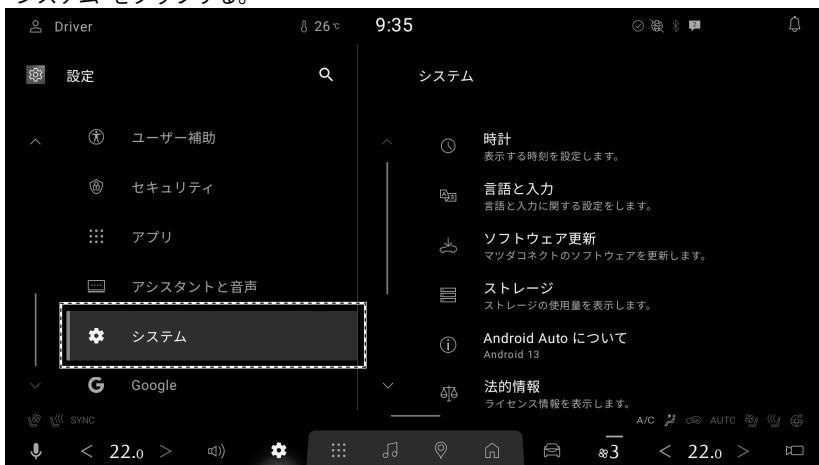
設定の“プロフィールとアカウント”から、管理者権限の有無を確認できます。
管理者権限を有するプロフィールの場合は、次の画像のように管理者としてログインしていることが表示されます。



1. ナビゲーションバーの  をタップする。



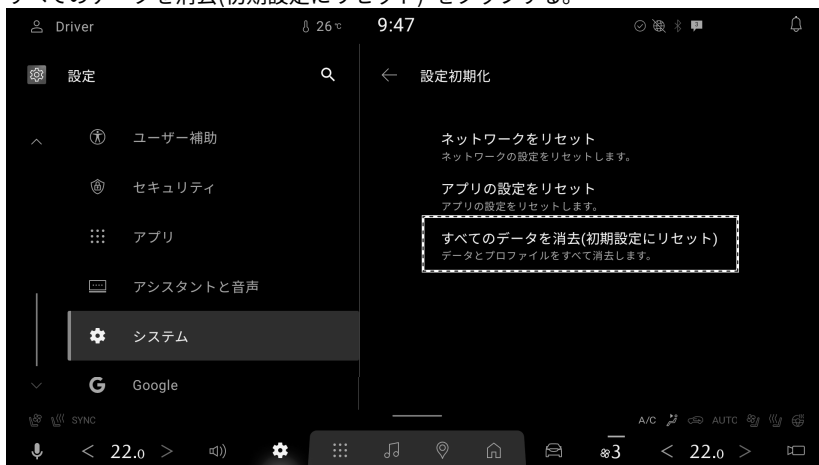
2. “システム”をタップする。



3. “設定初期化”をタップする。



4. すべてのデータを消去(初期設定にリセット)”をタップする。



5. 画面表示に従って初期化する。

商標等

テレビ*

⚠ 注意

本機は、ARIB (電波産業会) 規格にもとづいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

各社の商標および製品商標に対しては、特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本機に搭載されているソフトウェア、またはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なったりそれに関与してはいけません。

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

コンテンツ権利保護専用方式について

本機は、コンテンツ権利保護専用方式 (ソフトウェア方式) を採用しています。そのため、B-CAS カードは不要です。

Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play

⚠ 注意

適用法によって認められる最大の範囲で Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play およびその情報は、瑕疵 (かし) の有無を問わず一切の保証をともしない「現状有姿」かつ「利用可能な限り」提供され、お客さまの責任の下で使用されるものとします。

注意

アプリケーションの商品性、満足すべき品質、特定目的への適合性、正確性、平穩享有、第三者の権利の非侵害性に関する明示的、黙示的または法的な保証を含め、マツダは一切の保証はしません。適用法により禁止されない限り、アプリケーションとその使用または使用不能に起因/関連する、人身傷害または付随、特別、間接もしくは派生損害などについて、いかなる場合もマツダおよびマツダ関連会社は一切の責任を負いません。

なお、当該損害などには以下のものを含みます。

- 逸失利益
- データの破損または損失
- 事業の中断またはその他のいかなる商業的損害もしくは損失など

Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play を使用するときは、運転に集中して周囲の状況を十分に確認し、運転者の責任において Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play を使用してください。

知識

Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play は Google 社によって提供されています。使用するには Gemini または Google アシスタント、Google マップ、Google Play 利用規約に同意していることを条件としています。

Apple CarPlay

注意

適用法によって認められる最大の範囲で Apple CarPlay (以下「アプリケーション」) およびその情報は、瑕疵 (かし) の有無を問わずかつ一切の保証をともなわない「現状有姿」かつ「利用可能な限り」提供され、お客さまの責任の下で使用されるものとします。

アプリケーションの商品性、満足すべき品質、特定目的への適合性、正確性、平穩享有、第三者の権利の非侵害性に関する明示的、黙示的または法的な保証を含め、マツダは一切の保証はしません。

適用法により禁止されない限り、アプリケーションとその使用または使用不能に起因/関連する、人身傷害または付随、特別、間接もしくは派生損害などについて、いかなる場合もマツダおよびマツダ関連会社は一切の責任を負いません。

なお、当該損害などには以下のものを含みます。

- 逸失利益
- データの破損または損失
- 事業の中断またはその他のいかなる商業的損害もしくは損失など

Apple CarPlay を使用するときは、運転に集中して周囲の状況を十分に確認し、運転者の責任において Apple CarPlay を使用してください。

知識

Apple CarPlay は Apple 社によって提供されています。使用するには Apple iOS 利用規約および Apple CarPlay 利用規約に同意していることを条件としています。

Apple CarPlay 使用中は、場所や速度などの車両データが iPhone に転送されます。詳しくは Apple プライバシーポリシーを参照ください。

Android Auto™

注意

適用法によって認められる最大の範囲で Android Auto (以下「アプリケーション」) およびその情報は、瑕疵 (かし) の有無を問わずかつ一切の保証をともなわない「現状有姿」かつ「利用可能な限り」提供され、お客さまの責任の下で使用されるものとします。

アプリケーションの商品性、満足すべき品質、特定目的への適合性、正確性、平穩享有、第三者の権利の非侵害性に関する明示的、黙示的または法的な保証を含め、マツダは一切の保証はしません。

適用法により禁止されない限り、アプリケーションとその使用または使用不能に起因/関連する、人身傷害または付随、特別、間接もしくは派生損害などについて、いかなる場合もマツダおよびマツダ関連会社は一切の責任を負いません。

なお、当該損害などには以下のものを含みます。

- 逸失利益
- データの破損または損失
- 事業の中断またはその他のいかなる商業的損害もしくは損失など

Android Auto を使用するとき、運転に集中して周囲の状況を十分に確認し、運転者の責任において Android Auto を使用してください。

知識

Android Auto は Google 社によって提供されています。使用するには Android Auto 利用規約に同意していることを条件としています。

Android Auto 使用中は、場所や速度などの車両データが Android™スマートフォンに転送されます。詳しくは Google プライバシーポリシーを参照ください。

商標について

- ・ iPhone, iPod touch, iPod nano, Siri and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- ・ The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.
- ・ Apple CarPlay is trademarks of Apple Inc.

- ・ Use of the Apple CarPlay logo means that a vehicle user interface meets Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this vehicle or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this product with iPhone, iPod may affect wireless performance.
- ・ iOS is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries and is used under license.
- ・ “Made for iPhone” and “Made for iPod” mean that an accessory has been designed to connect specifically to iPhone or iPod, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
Please note that the use of this accessory with iPhone or iPod may affect wireless performance.



Made for

- ・ iPhone 14 Pro Max
 - ・ iPhone 14 Pro
 - ・ iPhone 14 Plus
 - ・ iPhone 14
 - ・ iPhone SE (3rd generation)
 - ・ iPhone 13 Pro Max
 - ・ iPhone 13 Pro
 - ・ iPhone 13 mini
 - ・ iPhone 13
 - ・ iPhone 12 Pro Max
 - ・ iPhone 12 Pro
 - ・ iPhone 12
 - ・ iPhone 12 mini
 - ・ iPhone SE (2nd generation)
 - ・ iPod touch (7th generation)
-
- ・ Google、Android、Android Auto、Google マップ、およびその他のマークは Google LLC の商標です。
互換性のある Android スマートフォンとデータ通信プランが必要です。
 - ・ Gemini は、今後のアップデートで利用可能になる予定です。
機能はサブスクリプションによって異なり、結果も異なる場合があります。一部の連携アプリには設定が必要です。互換性や提供状況は異なります。18 歳以上が対象です。
 - ・ Google アシスタントおよび一部の関連機能は、一部の言語または国ではご利用いただけません。
 - ・ “Works with Android”



- ・ AUDIOPILOT は、ボーズコーポレーションの登録商標です。

- Centerpoint は、ポーズコーポレーションの登録商標です。
- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.
- 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License 及び AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
画像情報を MPEG-4 Visual、AVC 規格に準拠して (以下、MPEG-4/AVC ビデオ) を記録すること。個人的活動に従事する消費者によって記録された MPEG-4/AVC ビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手した MPEG-4/AVC ビデオを再生すること。
詳細については MPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社はこれらのマークをライセンスにもとづいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。



- SDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.



Access Advance



i-ACTIVSENSE で使用する SD カードの地図データに関する著作権について

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

©2025 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

この地図作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 01-0440)

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 5JHs 408-021 号

TOYOTA MAPMASTER INC.

ZENRIN CO.,LTD.

この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を使用しています。

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を、株式会社トヨタマップマスターが加工して作成したものを使用しています。

この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省のデータを基に作成しました。

基本操作

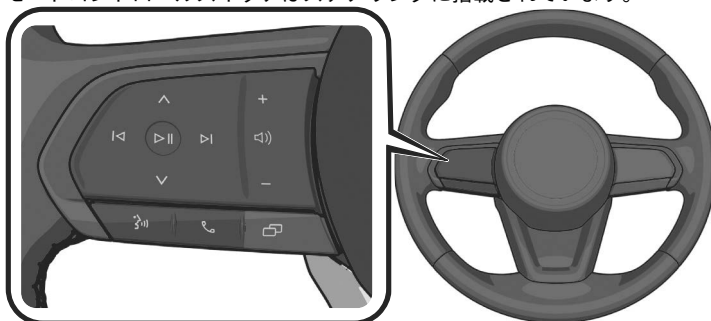
タッチパネルによる操作

センターディスプレイは、タップ、長押し、スワイプ、ドラッグなどのタッチ操作に対応しています。

オーディオリモートコントロールスイッチによる操作

オーディオリモートコントロールスイッチでの操作

オーディオリモートコントロールスイッチはステアリングに搭載されています。



ボタン	説明
	▲ または ▼ を押すと、メーター画面にオーディオソースを切り替えるためのリストが表示されます。
	◀ または ▶ を押すと、選択しているソースごとに短押し、長押しによって次の操作が可能です。 短押しする ・オーディオ: 再生中のソース内で楽曲の切り替えができます。 ・ラジオ (AM/FM): お気に入りの登録した放送局に順次切り替わります。 ・ラジオ (交通情報)、テレビ: 受信している放送局に順次切り替わります。 長押しする ・オーディオ: 再生中の楽曲の早送り、早戻しができます。 ・ラジオ (AM/FM): 受信している放送局に順次切り替わります。
	▶▶ を押すと、選択しているソースごとに次の操作が可能です。 ・オーディオ: 再生/一時停止の切り替えができます。 ・ラジオ (AM/FM/交通情報)、テレビ: ミュート、ミュート解除の切り替えができます。

ボタン	説明
+ 🔊 -	+ または - を押すと、音量を調節できます。 ミュートの場合、ミュートが解除されます。 "ステアリングスイッチ"の"フリック"または"スワイプ"を有効にすると、指の動きに応じて音量調節が可能になります。 センターディスプレイのナビゲーションバーに表示されている  をタップして設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。
🗨️	🗨️ を短押しすると、Gemini または Google アシスタントが起動します。 🗨️ を長押しすると、Apple CarPlay 接続中は Siri、Android Auto™接続中は Android Auto™の Gemini または Google アシスタントが起動します。どちらも接続されていない場合は Bluetooth®の設定画面に遷移します。
📞	📞 を押すと、着信中は受話、通話中は終話、発信中は発信キャンセルとなります。
📄📄	📄📄 を押すと、メーター画面の切り替えなどの操作ができます。

 知識

ステアリングスイッチは静電容量式のスイッチとなっており、意図通り反応しない場合、次をご確認ください。

- ・ 極端にスイッチシンボルの中心から大きく外れての操作は、スイッチが意図通り反応しない場合があります。
- ・ 極端に指の先端での操作や、極端に指を寝かせ指の腹で操作した場合には、スイッチが意図通り反応しない場合があります。
- ・ 水滴や汚れがスイッチ表面に付着している場合、スイッチが意図通り反応しない場合があります。電源ポジションを OFF にして、スイッチ表面を清掃してください。
- ・ 分厚い防寒手袋では、スイッチに触れても反応しづらい場合があります。設定で“ステアリングスイッチ”の“タッチ感度”を“高”に変更するか、それでも改善しない場合は手袋を外して操作ください。センターディスプレイのナビゲーションバーに表示されている  をタップして設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。
- ・ 極力意図しない限りスイッチ操作パネルの上に、指や手を置かないでください。スイッチが一時的に意図通り反応しなくなる場合がありますが、スイッチから指を数秒離すと正常な動作に戻ります。
- ・ 車速設定などのフリック操作でゆっくり指を動かすとスイッチが反応しにくくなる場合があります。すばやく指を動かすとスイッチが反応しやすくなります。
- ・ 左右のスイッチを同時に操作すると一方のスイッチの操作を受け付けない場合があります。

ホーム画面の構成

ホーム画面の構成

ホーム画面は次の領域で構成されています。



1 ステータスバー

→1-33 ページ「ステータスバー」

2 ウィジェットエリア

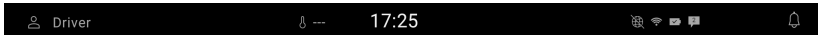
→1-35 ページ「ウィジェットエリア」

3 ナビゲーションバー

→1-35 ページ「ナビゲーションバー」

ステータスバー

ステータスバーには、プロフィール名、外気温、時刻、ステータスアイコン、通知一覧が表示されます。



通知一覧 (🔔)

各種通知を確認できます。未確認の通知がある場合は、赤いポイントが表示されます。また、すべての通知を消去するボタンをタップして通知を消去できます。

📖 知識

すべての通知を消去するボタンをタップしても、安全性、システムプロセス、またはアプリケーションで定義された設定に関する通知など、重要な通知は消去されない場合があります。

ステータスアイコン

車両、接続機器、通信の状態などをお知らせするアイコンが表示されます。

アイコン	状態
	Bluetooth®機器の接続状態が表示されます。 Roaming 接続状態ではアイコンに“ROAM”が表示されます。*1
	Bluetooth®機器を接続しており、バッテリー状態が取得可能な場合、バッテリー残量が表示されます。 Roaming 接続状態ではアイコンに“ROAM”が表示されます。*1
	車載通信器が起動中、またはサーバーに接続できない状態である場合に表示されます。
	コネクテッドサービスの利用に必要な、車載通信器の電波強度を示します。*2
	キャンペーン通知がある場合や、ソフトウェアのダウンロード中やインストール中に表示されます。
	入庫案内がある場合に表示されます。
	リコール通知がある場合に表示されます。
	Qi の作動状態が表示されます。*3
	Wi-Fi の接続状態が表示されます。*4

*1 Roaming 接続状態については、ご使用の Bluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。
*2 コネクテッドサービスのご利用には、サブスクリプション契約が必要となる場合があります。
*3 Qi については、車両取扱説明書をご覧ください。
*4 車内 Wi-Fi（契約がある場合）では、Wi-Fi アイコンの右下に接続台数が表示されます。

時刻

現在の時刻が表示されます。アプリケーションの“クロック”で時間表記の切り替え、タイムゾーンなどの切替えができます。

外気温

外気温が表示されます。

プロフィール名

プロフィール名をタップすると、ユーザープロフィールを変更できます。

ウィジェットエリア

ウィジェットエリアには、ナビゲーション、運転情報などが表示されます。



ウィジェットエリアの編集 (08)

ウィジェットエリアに表示する内容を次の中から選択できます。

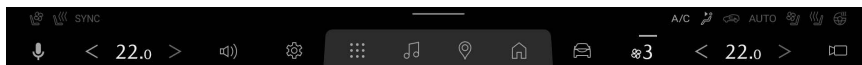
- ・ナビゲーション
- ・i-ACTIVSENSE
- ・メディア
- ・運転情報
- ・カレンダー

車両画像の表示/非表示 (09)

ウィジェットエリアの車両画像の表示/非表示を切り替えることができます

ナビゲーションバー

ナビゲーションバーには、アプリケーションを利用するための起点となるアイコンが表示されています。



Gemini または Google アシスタント (10)

発話により Gemini または Google アシスタントを利用できます。
→2-2 ページ「Gemini または Google アシスタント」

快適装備

快適装備を操作できます。



快適装備の詳細については、車両取扱説明書を参照してください。

◆ホーム画面の構成

音量調整 (🔊)

マツダコネクトの音量を調整できます。

設定 (⚙️)

マツダコネクトの設定や車両機能の設定を変更できます。

→2-81 ページ「設定」

アプリ一覧 (📱)

アプリケーションの一覧を表示できます。

Google Play (▶️)

→2-9 ページ「Google Play」

電話 (☎️)

→3-2 ページ「電話」

SMS (💬)

3-9 ページ「SMS」

車両作動状態 (🚗)

→2-19 ページ「車両作動状態」

i-ACTIVSENSE (🚗)

→2-21 ページ「i-ACTIVSENSE」

車両メンテナンス (🔧)

→2-22 ページ「車両メンテナンス」

運転情報 (📊)

→2-24 ページ「運転情報」

i-DM (🔌)

→2-25 ページ「i-DM」

オーディオシステム (🎵)

次のアプリケーションでラジオや音楽などを視聴できます。

また、“オーディオ OFF”を起動すると、オーディオ機能が OFF になります。

オーディオ OFF (🔇)

→2-27 ページ「オーディオ OFF」

AM (📻)

→2-29 ページ「AM」

FM ()

→2-36 ページ「FM」

USB オーディオ ()

→2-43 ページ「USB オーディオ」

Bluetooth オーディオ ()

→2-51 ページ「Bluetooth オーディオ」

iPod ()

→2-56 ページ「iPod」

TV ()

→2-64 ページ「TV」

交通情報 ()

→2-78 ページ「交通情報」

Apple CarPlay () (Apple CarPlay 接続中のみ表示)

Apple CarPlay に対応した iPhone を接続することで、Apple CarPlay を利用できます。

→3-12 ページ「Apple CarPlay」

Android Auto () (Android Auto 接続中のみ表示)

Android Auto に対応した Android スマートフォンを接続することで、Android Auto を利用できます。

→3-18 ページ「Android Auto」

ナビゲーションシステム ()

ナビゲーションシステムを利用できます。

ナビゲーションシステムには、Google マップ、Apple CarPlay または Android Auto のアプリケーションを用いることができます。

Apple CarPlay または Android Auto で経路案内をしていないとき

Google マップが表示されます。

→2-6 ページ「Google マップ」

Apple CarPlay または Android Auto で経路案内をしているとき

経路案内中のアプリケーションが表示されます。

→3-12 ページ「Apple CarPlay」

→3-18 ページ「Android Auto」

ホーム画面表示 ()

タップ: ホーム画面が表示されます。

長押し: 時計画面が表示されます。

知識

時計画面を 2 本指で横にスワイプすると、アナログ時計とデジタル時計を切り替えることができます。また、“設定”の“ディスプレイ”から、時計画面の表示/非表示を切り替えることができます。

ナビゲーションバーの  をタップして設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。

車両コントロール ()

次の 3 つに分類された各種機能をコントロールできます。

Dynamics

Dynamics では、走行に関わる機能の設定を変更できます。

→2-11 ページ「Dynamics」

Safety

Safety では、i-ACTIVSENSE の各機能を ON/OFF できます。

→2-13 ページ「Safety」

Position Memory

Position Memory では、ドライビングポジションの設定に関わる機能を利用できます。

→2-16 ページ「Position Memory」

カメラ画面表示 ()

360° ビュー・モニターの映像を表示することができます。

360° ビュー・モニターの詳細については、車両取扱説明書を参照してください。

Google 搭載.....	2-2
Gemini または Google アシスタント.....	2-2
Google マップ.....	2-6
Google Play.....	2-9
車両コントロール.....	2-11
Dynamics.....	2-11
Safety.....	2-13
Position Memory.....	2-16
情報.....	2-19
車両作動状態.....	2-19
i-ACTIVSENSE.....	2-21
車両メンテナンス.....	2-22

運転情報.....	2-24
i-DM.....	2-25
オーディオ.....	2-27
オーディオ OFF.....	2-27
AM.....	2-29
FM.....	2-36
USB オーディオ.....	2-43
Bluetooth オーディオ.....	2-51
iPod.....	2-56
TV.....	2-64
交通情報.....	2-78
設定.....	2-81
設定.....	2-81

Google 搭載

Gemini または Google アシスタント

知識

インターネット接続と互換性のあるオペレーティングシステムが必要です。
利用状況はデバイス、国、言語によって異なる場合があります。

Gemini について

Gemini は Google の AI アシスタントです。
会話による操作に対応しており、多くの車両機能をハンズフリーで操作できます。
また、ハンズフリーコントロールにより、外出先でのタスク管理をサポートします。
ユーザーは特定のコマンドや決まったフレーズを覚える必要はありません。自然な話し方で質問したり、追加の質問を行ったりして、会話を続けることができます。

知識

お車に Google アシスタントのみ搭載されている場合は、今後のアップデートで Gemini をご利用いただけます。

Gemini の利用前に、次の内容をご確認ください。

- ・ 誤った情報が表示される場合があります。回答内容はお客様ご自身の責任でご確認ください。
- ・ 各機能のご利用には、事前の設定が必要となる場合があります。
- ・ 互換性および利用可能な機能は、ご使用のデバイスや通信環境によって異なる場合があります。
- ・ 本サービスには年齢制限があります。18 歳以上の方のみご利用いただけます。

Google アシスタントについて

音声コマンドによる操作に対応しており、多くの車両機能をハンズフリーで操作できます。
また、ハンズフリーコントロールにより、外出先でのタスク管理をサポートします。

知識

Gemini が利用可能になった後も、設定で Google アシスタントを選択することで、Google アシスタントを引き続きご利用いただけます。

起動例



はい、どんなご用でしょうか？

知識

本書に記載されている画面表示は Google アシスタント用です。

起動方法

発話による起動

1. “設定”で起動コマンドを有効にする。
一度設定すると“OK Google”と発話するだけで Gemini または Google アシスタントが起動します。
ナビゲーションバーの  をタップして設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。
2. “OK Google”と発話する。
3. Gemini または Google アシスタントが起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



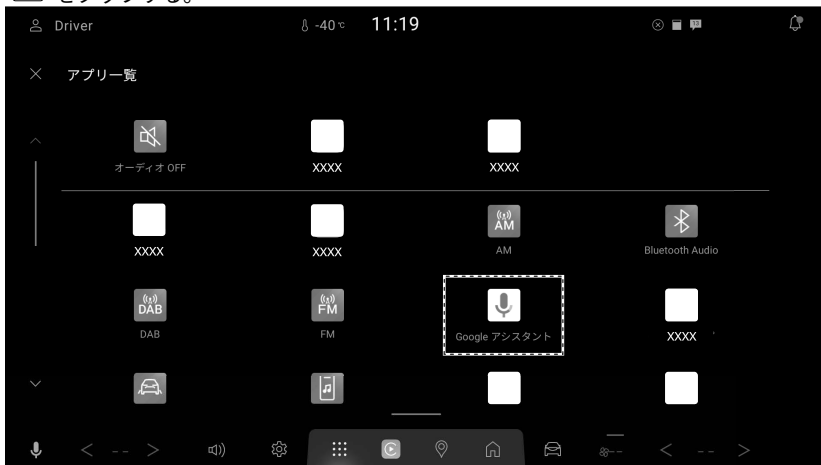
2. Gemini または Google アシスタントが起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



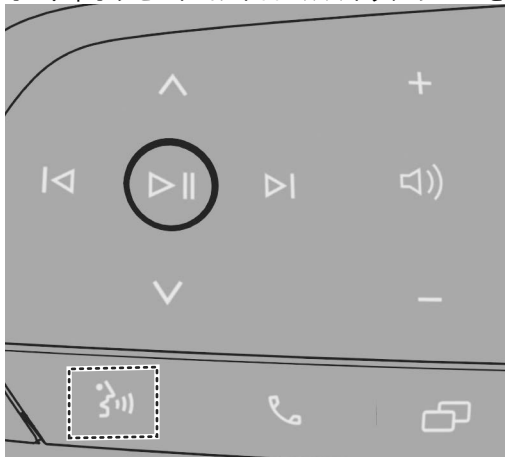
2.  をタップする。



3. Gemini または Google アシスタントが起動します。

オーディオリモートコントロールスイッチによる起動

1. オーディオリモートコントロールスイッチの  を短押しする。



2. Gemini または Google アシスタントが起動します。

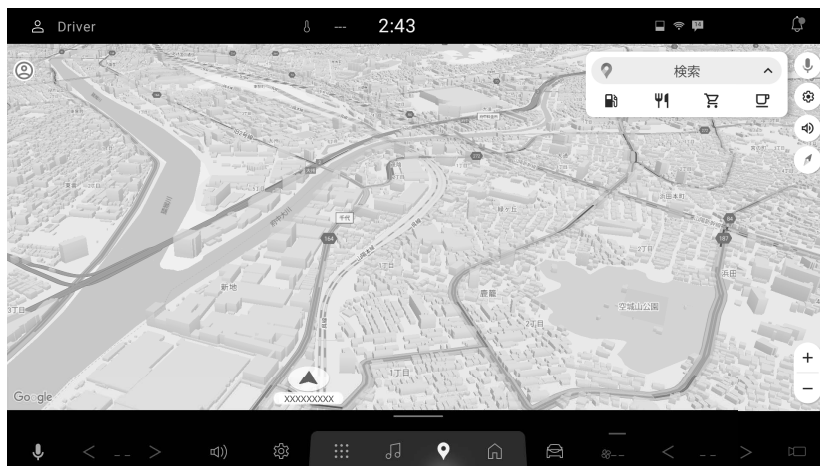
知識

 を長押しすると、Apple CarPlay 接続中は Siri、Android Auto 接続中は Android Auto の Gemini または Google アシスタントが起動します。どちらも接続されていない場合は Bluetooth® の設定画面に遷移します。

Google マップ

ナビゲーションシステムとして Google マップを利用できます。

表示例



起動方法

ホーム画面のマップ表示から起動

1. ホーム画面でマップ表示をタップする。



2. Google マップが起動します。

知識

初期設定では、ホーム画面のウィジェットエリアに Google マップが表示されています。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



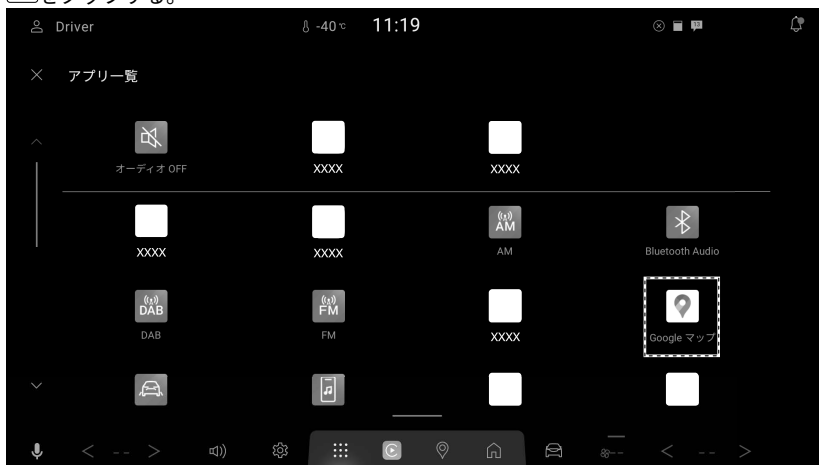
2. Google マップが起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. Google マップが起動します。

知識

Google アカウントでログインすることで、アカウントに保存した目的地などの連携が可能です。

Google マップの詳しい使いかたについては、次の Web サイトをご確認ください。
<https://support.google.com/built-in/?hl=ja#topic=16516527>



Google Play

マツダコネクで Google Play を利用することで、スマートフォンと同様に、お気に入りのアプリケーションを検索、ダウンロードできます。

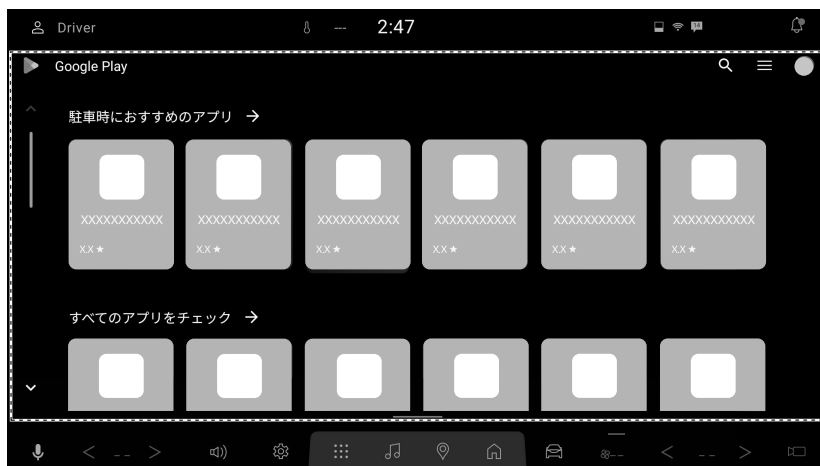
ダウンロードしたアプリケーションを使い、お気に入りの音楽、ポッドキャスト、オーディオブックなどを、スマートフォンがなくても再生することができます。



知識

Google Play を利用するためには、Google アカウントの登録およびログインが必要です。

表示例



起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. Google Play が起動します。

知識

Google Play からアプリケーションを検索してダウンロードするには、コネクティッドサービスまたは Wi-Fi 接続を有効にしてください。

知識

ダウンロードしたアプリケーションを使用するには、Wi-Fi による通信が必要です。

Google Play の詳しい使いかたについては、次の Web サイトをご確認ください。
<https://support.google.com/built-in/?hl=ja#topic=9858252>



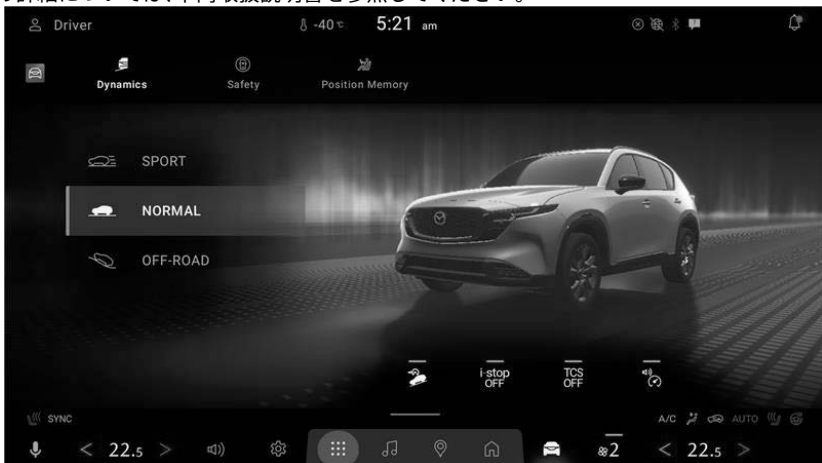
車両コントロール

Dynamics

“Dynamics”では、走行に関わる次の機能について設定を変更できます。

- ・ マツダ インテリジェント ドライブ セレクト (Mi-Drive)
- ・ ヒルディセントコントロール
- ・ i-stop
- ・ トラクションコントロールシステム (TCS)
- ・ アクティブドライビングサウンド

各機能の詳細については、車両取扱説明書を参照してください。



起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. “Dynamics”が起動します。

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “Dynamics”が起動します。

Safety

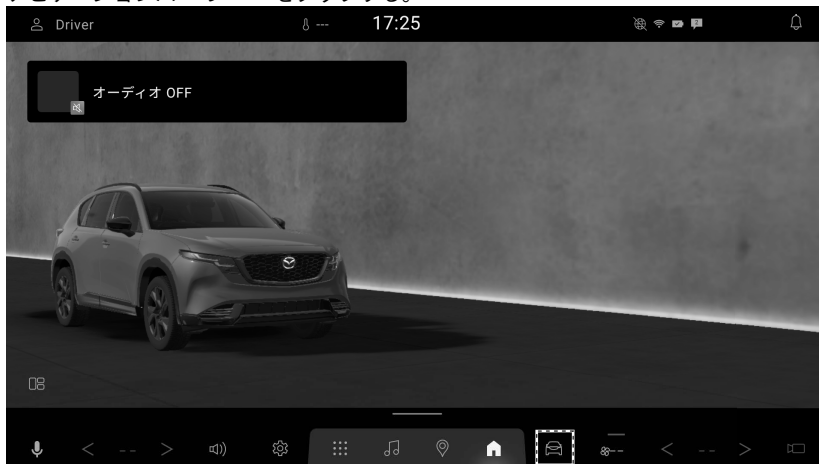
“Safety”では、i-ACTIVSENSEの各機能のON/OFF操作が可能です。
各機能の詳細については、車両取扱説明書を参照してください。



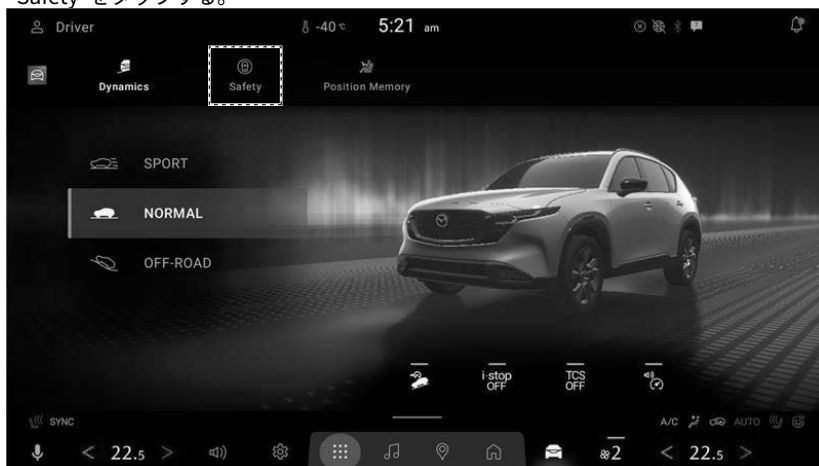
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. “Safety”をタップする。



3. “Safety”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

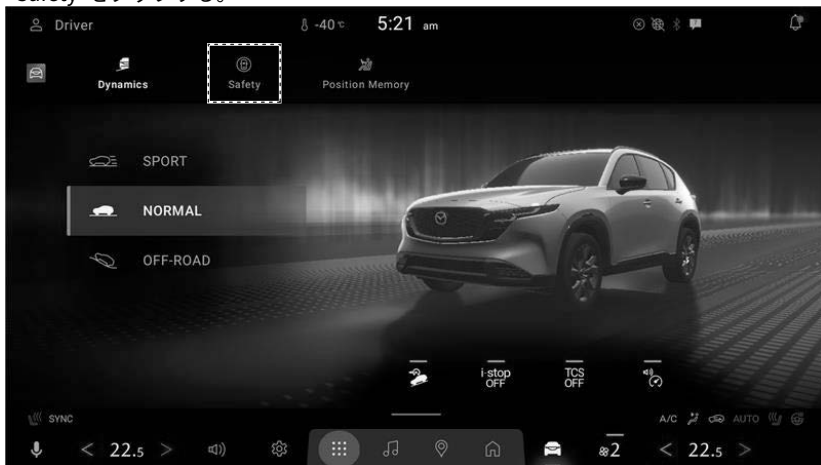
1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “Safety”をタップする。



4. “Safety”が起動します。

Position Memory

“Position Memory”では、ドライビングポジションを登録できます。
ドライビングポジションの登録方法については、車両取扱説明書を参照してください。



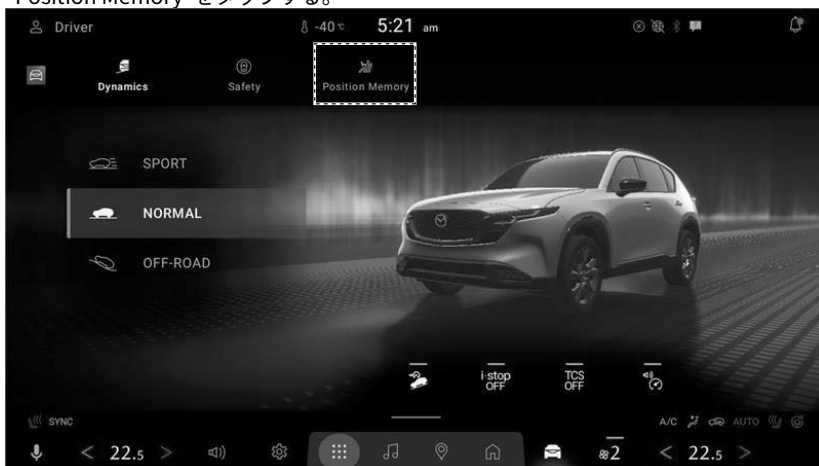
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. “Position Memory”をタップする。



3. “Position Memory”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “Position Memory”をタップする。



4. “Position Memory”が起動します。

情報

車両作動状態

“車両作動状態”では、ハイブリッドシステム、i-stop などの作動状態を確認できます。

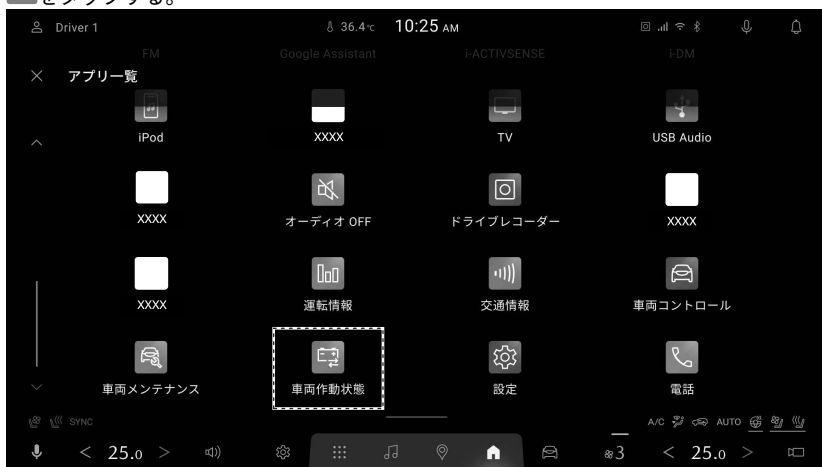


起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “車両作動状態”が起動します。

i-ACTIVSENSE

“i-ACTIVSENSE”では、i-ACTIVSENSE の各機能の作動状態を確認できます。

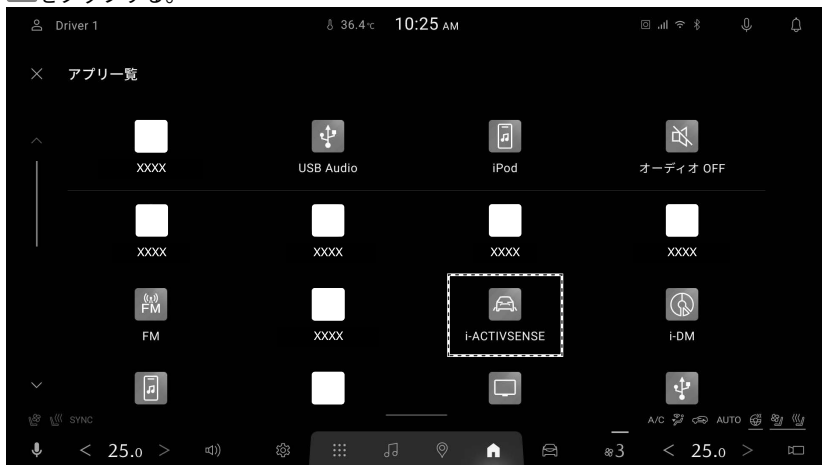


起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “i-ACTIVSENSE”が起動します。

車両メンテナンス

“車両メンテナンス”では、次回メンテナンス予定やソフトウェアのアップデート履歴を確認できます。

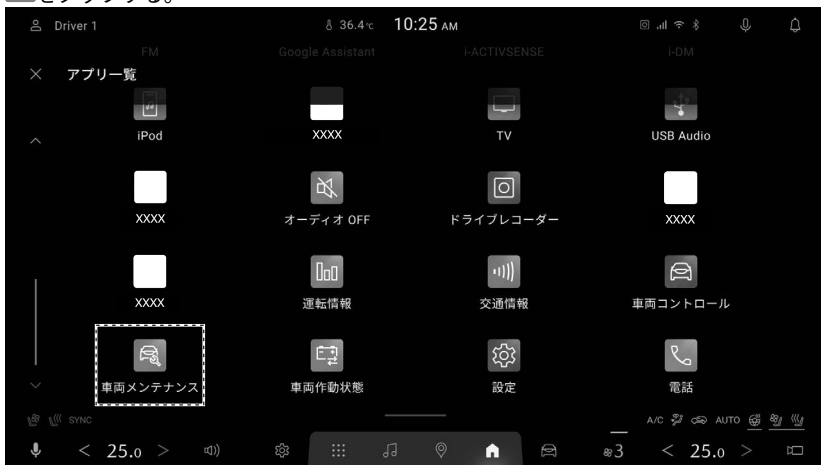


起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “車両メンテナンス”が起動します。

運轉情報

“運転情報”では、Odometer、Tripmeter、各種燃費情報などを確認できます。

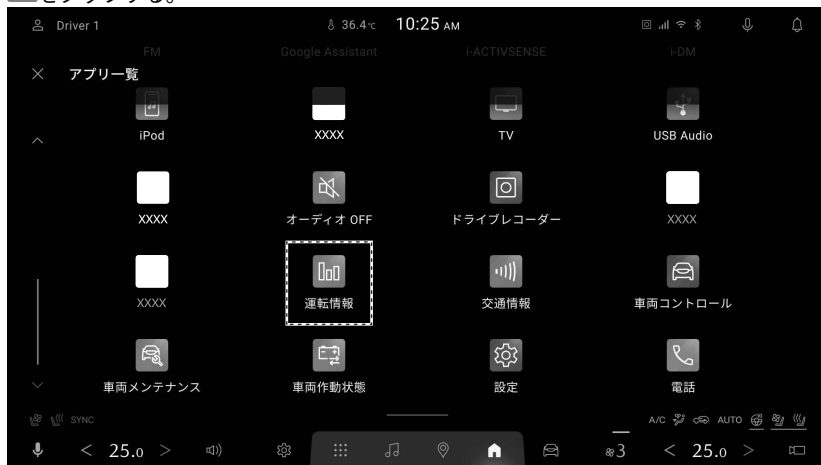


起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “運転情報”が起動します。

i-DM

“i-DM”では、運転技量のスコア(点数)を確認できます。

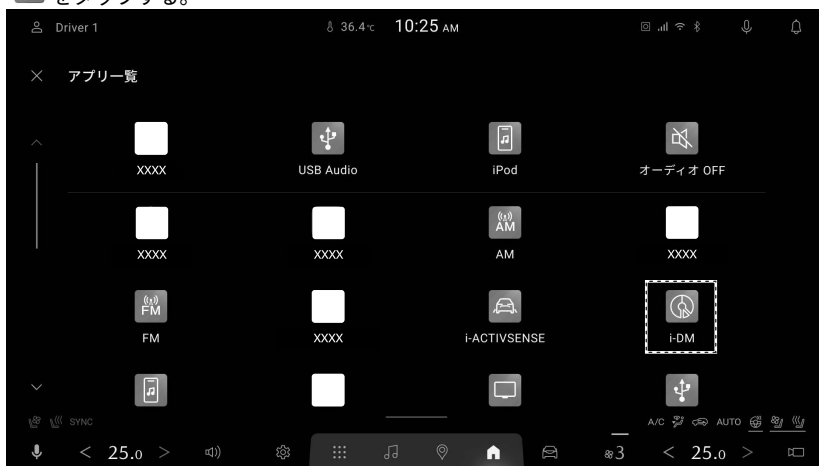


起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。

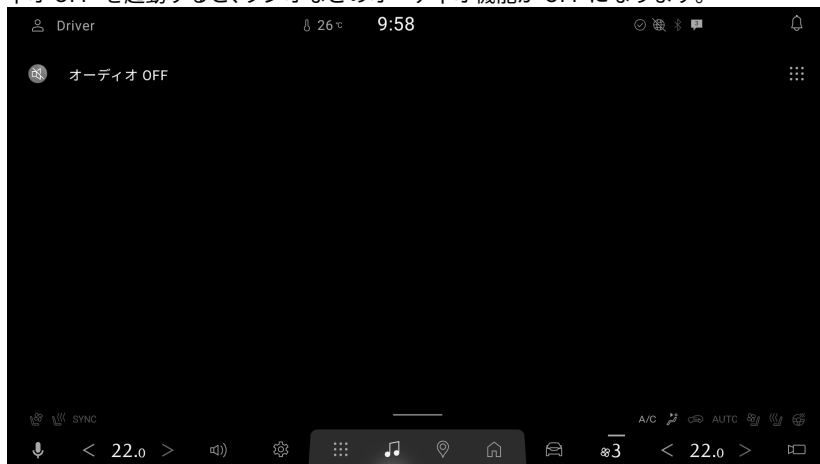


3. “i-DM”が起動します。

オーディオ

オーディオ OFF

“オーディオ OFF”を起動すると、ラジオなどのオーディオ機能が OFF になります。



起動方法

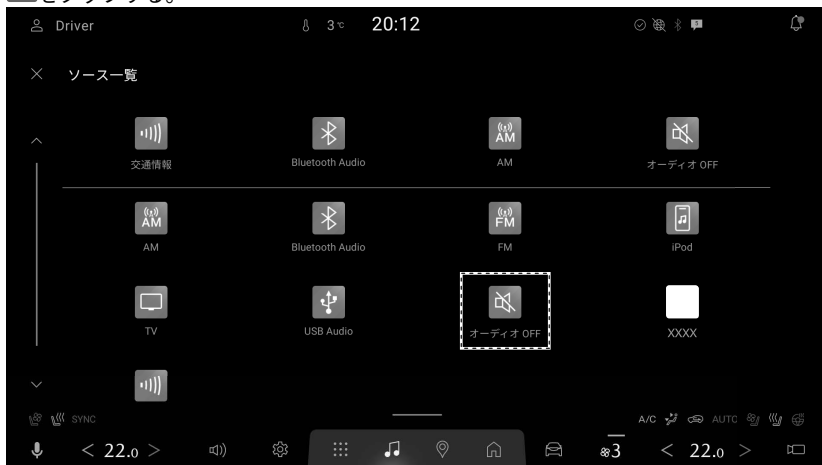
ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



◆オーディオ

2.  をタップする。



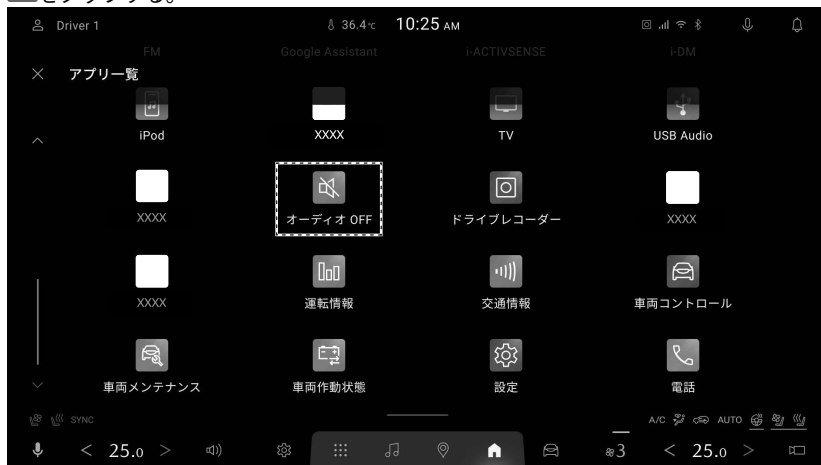
3. “オーディオ OFF”が起動します。

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “オーディオ OFF”が起動します。

AM

“AM”では、AM ラジオを聴取できます。

起動方法



知識

“AM”を初めて起動した場合、位置情報の権限許諾を求められます。
位置情報への常時アクセスを許可しない場合は、システムが放送局名を取得できません。
→1-10 ページ「プライバシー情報へのアクセス権限の許可について」

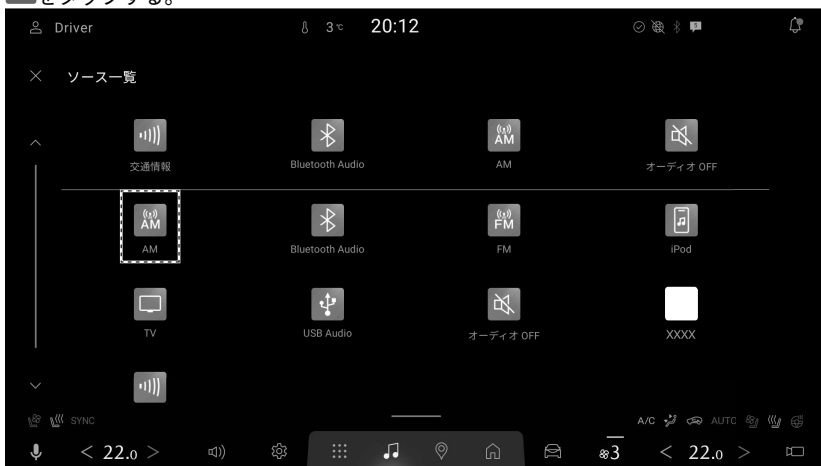
◆オーディオ

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



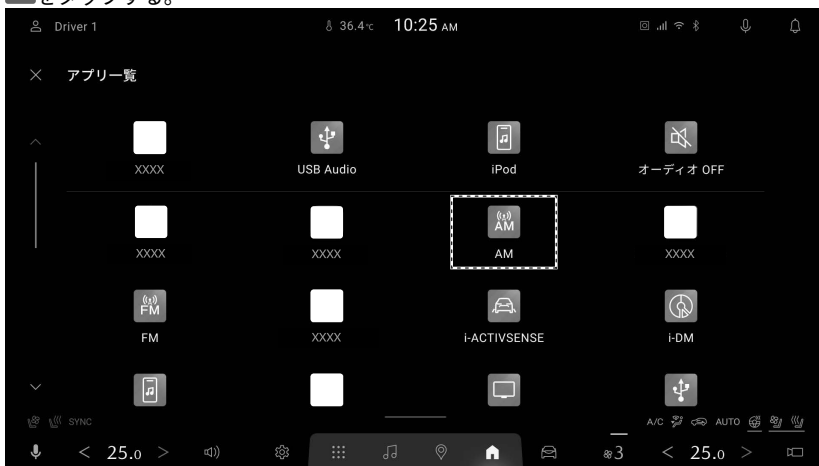
3. “AM”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



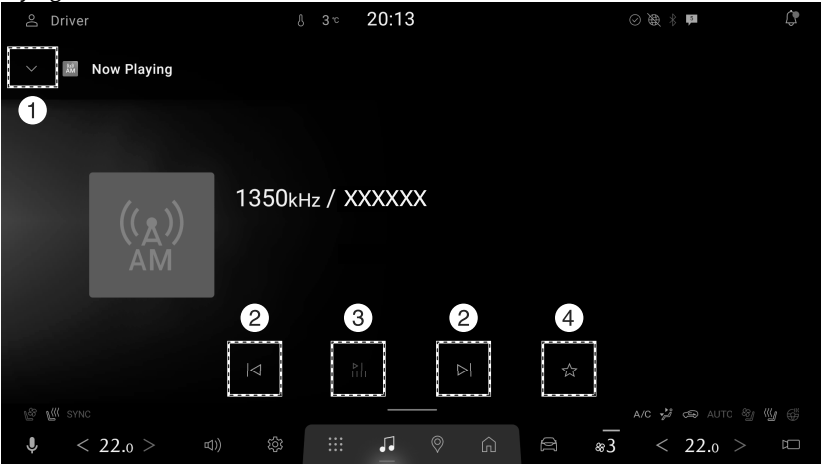
2.  をタップする。



3. “AM”が起動します。

“Now Playing”画面

“Now Playing”画面では、選局やお気に入りの登録などができます。



No.	説明
1	✓ をタップすると“お気に入り”、“周波数選択”、“放送局一覧”画面が表示されます。
2	タップ：“お気に入り”に登録した放送局を順次切り替えます。 長押し：現在受信中の放送局を順次切り替えます。
3	📶 をタップすると受信可能な放送局を探すことができます。 周波数の低い方から高い方へ受信可能な放送局を5秒間ずつ受信します。 聞きたい局がみつかったら、📶 をタップすると受信する周波数が固定されます。
4	アイコンをタップするたび、☆ → ★ → ☆ と切り替わり、“お気に入り”への登録または登録解除ができます。 ☆：“お気に入り”未登録 ★：“お気に入り”登録済み “お気に入り”に登録した放送局は、“お気に入り”画面で確認できます。

“お気に入り”画面

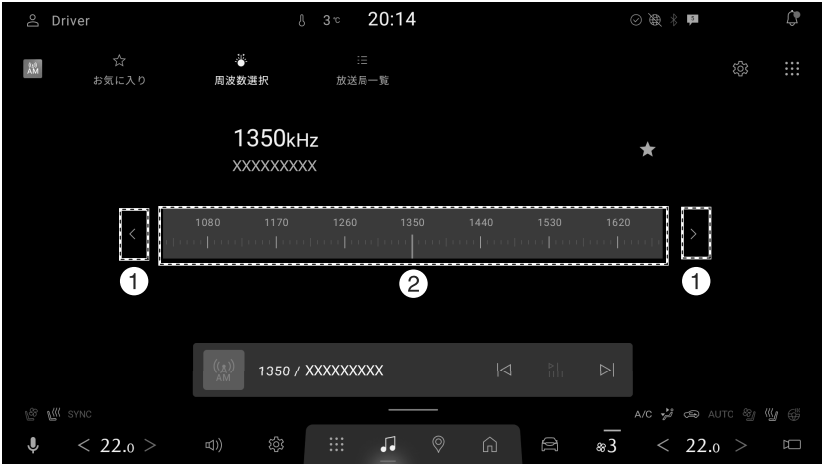
“お気に入り”に登録した放送局が表示されます。



No.	説明
1	“お気に入り”、“周波数選択”、“放送局一覧”をタップすると、各画面が表示されます。
2	 をタップすると、“AM 設定”画面が表示されます。 “AM 設定”画面では、リレー受信の有効/無効の選択ができます。
3	 をタップすると、“ソース一覧”画面が表示されます。

“周波数選択”画面

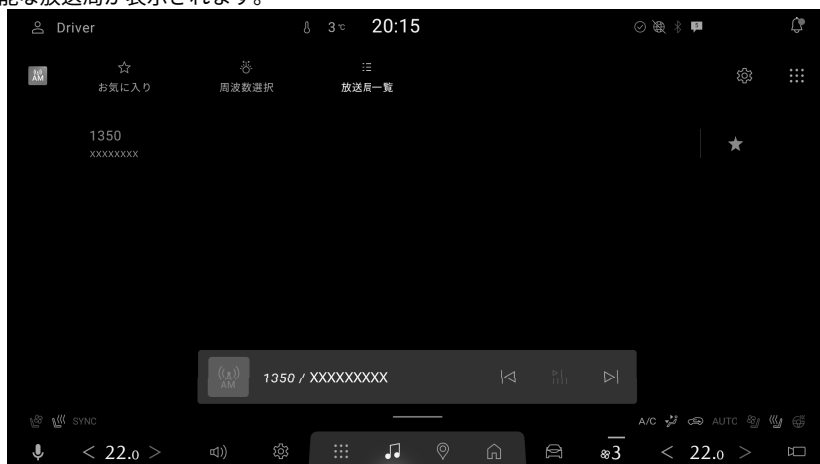
手動で周波数を変更して選局ができます。



No.	説明
1	＜ または ＞ をタップすると周波数が1ステップずつ切り替わります。
2	目盛り上をタップすると、タップした周波数に変更できます。 目盛り上をタップしたまま、左右に動かすと目盛りの周波数が左右に動き、離れた位置に変更できます。

“放送局一覧”画面

受信可能な放送局が表示されます。



ミニプレイヤー

ミニプレイヤーには、“Now Playing”画面と同様の放送局情報とアイコンが表示されます。*1

*1 一部アイコンは、ミニプレイヤーにない場合があります。



FM

“FM”では、FM ラジオを聴取できます。

起動方法



知識

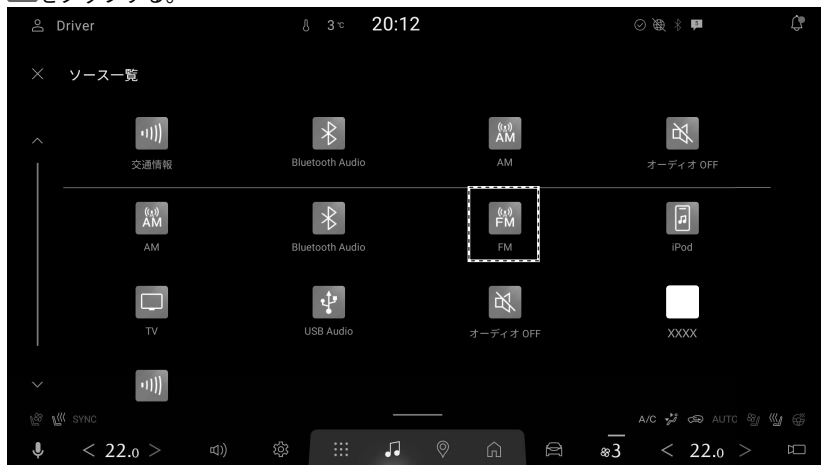
“FM”を初めて起動した場合、位置情報の権限許諾を求められます。
位置情報への常時アクセスを許可しない場合は、システムが放送局名を取得できません。
→1-10 ページ「プライバシー情報へのアクセス権限の許可について」

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. **FM** をタップする。



3. “FM”が起動します。

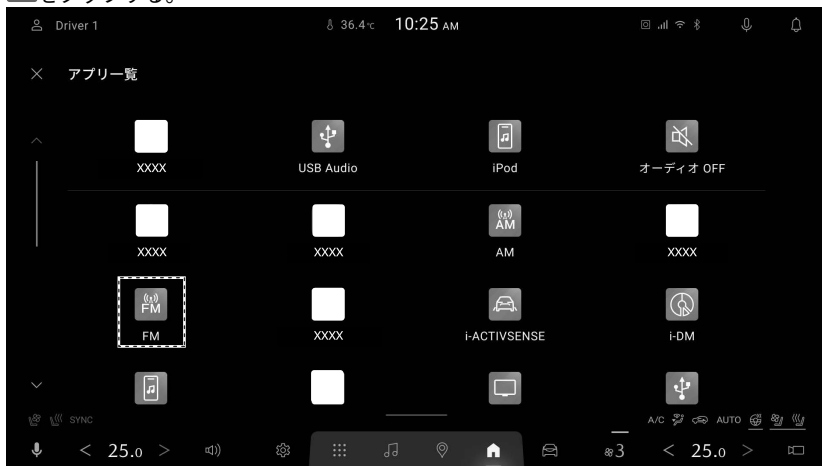
ナビゲーションバーの **⋮** から起動

1. ナビゲーションバーの **⋮** をタップする。



◆オーディオ

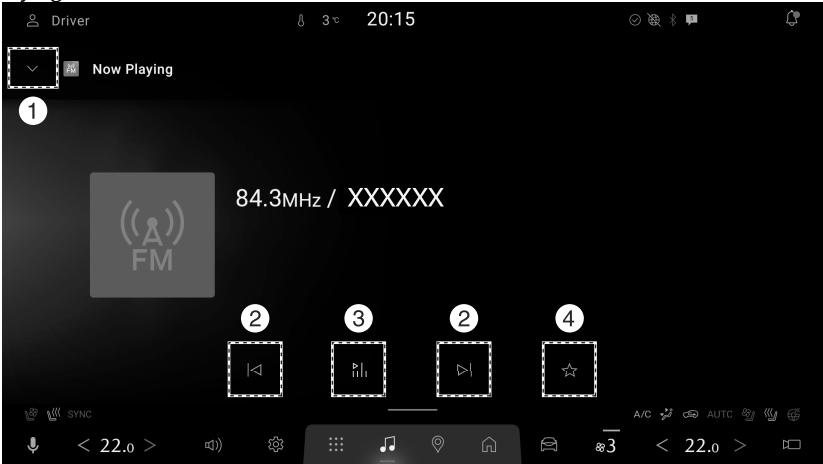
2.  をタップする。



3. “FM”が起動します。

“Now Playing”画面

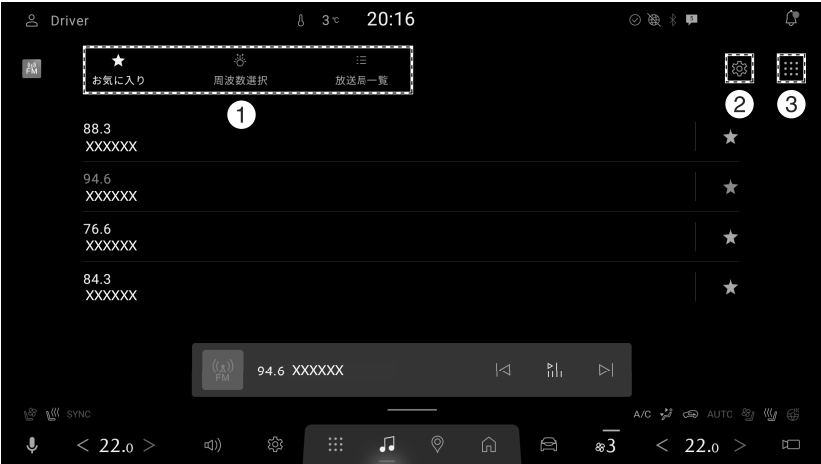
“Now Playing”画面では、選局やお気に入りの登録などができます。



No.	説明
1	✓ をタップすると“お気に入り”、“周波数選択”、“放送局一覧”画面が表示されます。
2	タップ：“お気に入り”に登録した放送局を順次切り替えます。 長押し：現在受信中の放送局を順次切り替えます。
3	📶 をタップすると受信可能な放送局を探すことができます。 周波数の低い方から高い方へ受信可能な放送局を 5 秒間ずつ受信します。 聞きたい局が見つかったら、📶 をタップすると受信する周波数が固定されます。
4	アイコンをタップするたび、☆ → ★ → ☆ と切り替わり、“お気に入り”への登録または登録解除ができます。 ☆：“お気に入り”未登録 ★：“お気に入り”登録済み “お気に入り”に登録した放送局は、“お気に入り”画面で確認できます。

“お気に入り”画面

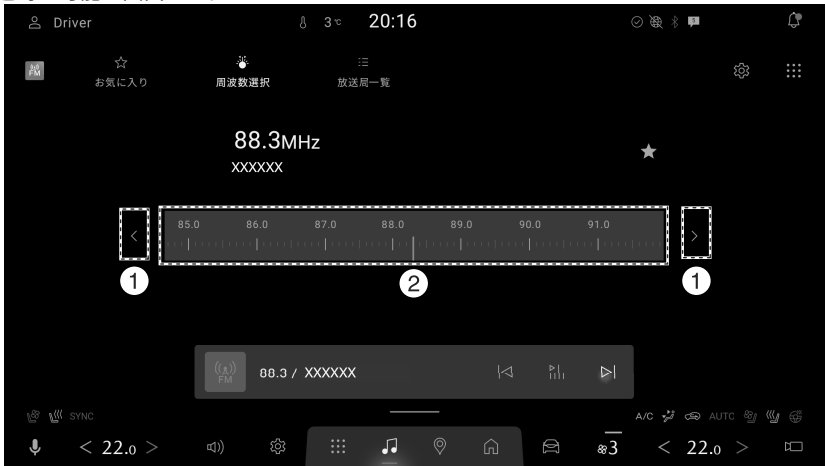
“お気に入り”に登録した放送局が表示されます。



No.	説明
1	“お気に入り”、“周波数選択”、“放送局一覧”をタップすると、各画面が表示されます。
2	 をタップすると、“FM 設定”画面が表示されます。 “FM 設定”画面では、リレー受信の有効/無効の選択ができます。
3	 をタップすると、“ソース一覧”画面が表示されます。

“周波数選択”画面

手動で選局が可能な画面です。



No.	説明
1	＜ または ＞ をタップすると周波数が1ステップずつ切り替わります。
2	目盛り上をタップすると、タップした周波数を選局できます。 目盛り上をタップしたまま、左右に動かすと目盛りの周波数が左右に動き、離れた位置で選局できます。

“放送局一覧”画面

受信可能な放送局が表示されます。



ミニプレイヤー

ミニプレイヤーには、“Now Playing”画面と同様の放送局情報とアイコンが表示されます。^{*1}

^{*1} 一部アイコンは、ミニプレイヤーにない場合があります。



USB オーディオ

USB オーディオは、市販の USB メモリや音楽プレイヤーを車両の USB 端子に接続することで、オーディオ再生をすることができます。

警告

USB 端子に接続したコードが、セレクトレバーに絡まないようにする。
運転操作がさまたげられ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

プラグを接続した状態で、USB 端子の上やコンソールボックスのフタの上に物を載せたり、大きな力を加えたりしないでください。

接続する機器によっては、車に装着されている電源ソケットを使用すると、再生時にノイズが発生することがあります（ノイズが発生した場合は電源ソケットを使用しないでください）。

USB オーディオとして接続しているデバイスを、Bluetooth®オーディオとして本機に接続しないでください。正常に操作できなくなったり、予期しない動作を引き起こしたりすることがあります。

USB ポートに SD カードリーダーや USB ハブを接続しないでください。カードに書き込まれた音楽の再生には対応していません。また、マウスやキーボードも接続しないでください。

USB オーディオ機器を車内に放置しないでください。炎天下では車内が高温となり、故障の原因になります。

SD カードスロットは、i-ACTIVSENSE 用です。i-ACTIVSENSE 用の SD カード（マツダ純正品）を差し込んで使用します。音楽ファイルが保存された SD カードを挿入しても再生できません。

知識

接続する機器によっては、使用できない場合があります。

ご使用前に、市販のポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みください。

エンジンまたはハイブリッドシステムを止めたままで、オーディオを長時間使用しないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

接続する機器によっては、ノイズが発生することがあります。

プラグは USB 端子に確実に差し込んでください。

本機では USB2.0/1.1 規格に対応したデバイスを利用できます。USB3.0 規格品であっても USB2.0 と互換のある機材であれば、USB2.0 デバイスとして利用可能です。

 知識

USB メモリを使用する場合は、容量や保存されたファイル数によっては再生できるまで時間がかかることがあります。

アルバムアートのサイズによっては、アルバムアートが表示できない場合があります。

再生可能なオーディオファイルについて

 注意

オーディオファイル以外のファイルにオーディオファイルの拡張子をつけないでください。また、オーディオファイルの拡張子を変更しないでください。本機がファイルを誤認識して再生してしまい、雑音や故障の原因となります。

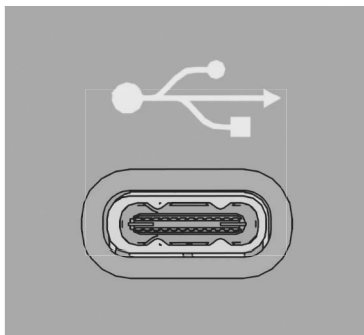
マツダコネクトで再生可能なオーディオファイルは次の通りです。

対応フォーマット		対応ビットレート	対応サンプリングレート
MP3	MPEG-1 Layer 3	32 - 320 kbps	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
	MPEG-2 Layer 3	8 - 160 kbps	16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz
AAC	HE-AAC	8 - 320 kbps	11.025 kHz / 12 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
	AACPlus v2 / eAAC+		
	AAC LC		
MP4	AAC+		
	AACv2		
	AAC-ELD		
	USAC		
	FLAC		
	Vorbis		
	Opus		

対応フォーマット		対応ビットレート	対応サンプリングレート
WAV	LPCM	-	8 kHz / 11.025 kHz / 12 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz / 88.2 kHz / 96 kHz / 176.4 kHz / 192 kHz
FLAC	FLAC	-	8 kHz / 11.025 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
OGG	Vorbis	32 - 500 kbps	8 kHz / 11.025 kHz / 16 kHz / 22.05 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz

機器を接続する

USB ケーブルで、車両と USB オーディオ機器を接続します。プラグの抜き差しは USB 端子の穴に対して垂直に行なってください。



USB 端子の位置は車種により異なります。

◆オーディオ

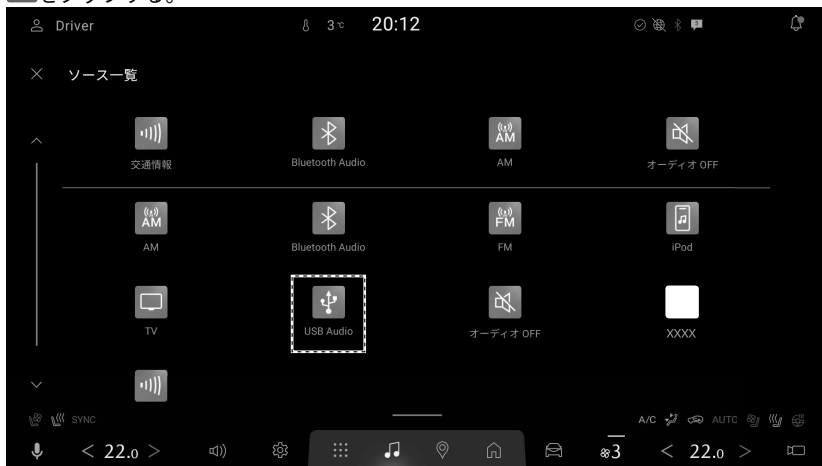
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



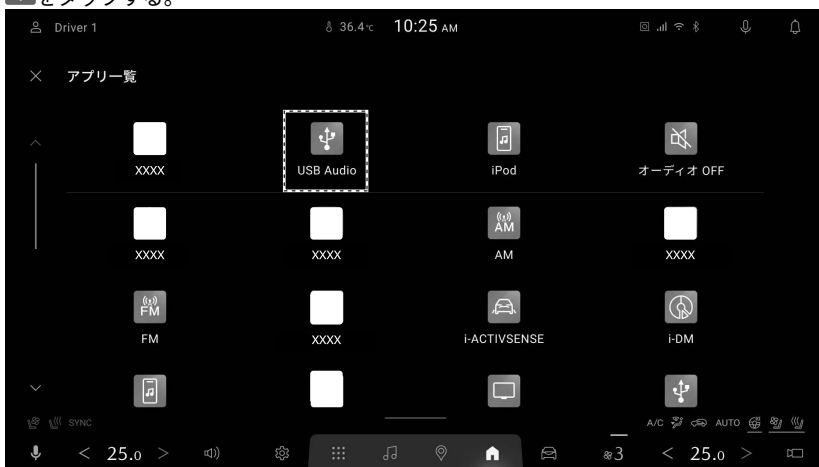
3. “USB オーディオ”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

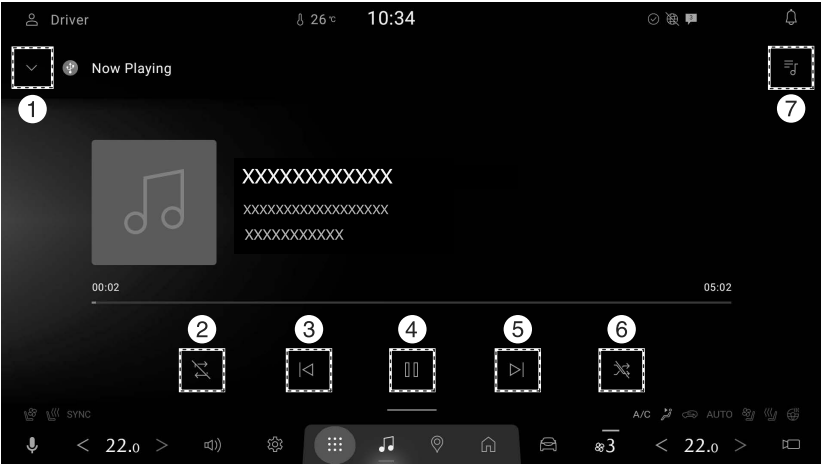


2.  をタップする。



3. “USB オーディオ”が起動します。

“Now Playing”画面

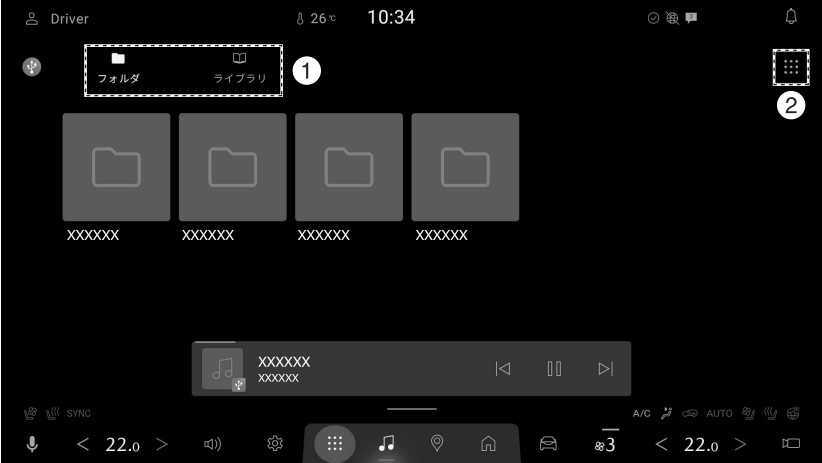


No.	説明
1	▽ をタップすると“フォルダ”または“ライブラリ”画面が表示されます。
2	リピート機能を操作できます。アイコンをタップするたび、 → → → と切り替わります。 : リピート再生を OFF します。 : 現在選択している曲をリピート再生します。 : 現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をリピート再生します。
3	タップ：曲の先頭から、3 秒未満の場合は前の曲の先頭にもどり再生が始まります。また、曲の先頭から 3 秒以上経過後は現在選択している曲の先頭にもどり再生が始まります。 長押し：曲の早戻しが行なわれ、離すと再生が始まります。
4	再生、一時停止を操作できます。アイコンをタップするたび、 → → と切り替わります。 : タップすると、曲を再生します。 : タップすると、曲を一時停止します。
5	タップ：次の曲の先頭から再生が始まります。 長押し：曲の早送りが行なわれ、離すと再生が始まります。

No.	説明
6	ランダム機能を操作できます。アイコンをタップするたび、  →  →  →  と切り替わります。  : ランダム再生を OFF します。  : すべての曲をランダム再生します。  : 現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をランダム再生します。
7	 をタップするたび、“Now Playing”表示と再生リストが切り替わります。

“フォルダ”画面

接続した USB 内のフォルダリストを表示します。フォルダから聴きたい楽曲が選択できます。



No.	説明
1	“フォルダ”または“ライブラリ”タブをタップすると、各画面が表示されます。
2	 をタップすると“ソース一覧”画面が表示されます。

“ライブラリ”画面

次のカテゴリーから選曲ができます。



- ・アーティスト
- ・アルバム
- ・曲
- ・ジャンル
- ・作曲家

ミニプレイヤー

ミニプレイヤーには、“Now Playing”画面と同様の楽曲情報とアイコンが表示されます。^{*1}

^{*1} 一部アイコンは、ミニプレイヤーにない場合があります。



Bluetooth オーディオ

“Bluetooth オーディオ”は、スマートフォンや音楽プレイヤーをマツダコネク트에 Bluetooth®接続することで、オーディオ再生をすることができます。

使用する前に Bluetooth®オーディオ機器をマツダコネク트에 登録する必要があります。

ナビゲーションバーの  をタップし設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。
1-19 ページ「Bluetooth®接続のしかた」



知識

安全のため、車両が停止しているときのみペアリング (登録) することができます。ペアリングを行なう前に、安全な場所に車両を止めてください。

接続が可能な距離は約 10 メートル以内です。

スマートフォンなどでの音楽配信サービスアプリなどの楽曲は再生できないことがあります。

スマートフォンによっては使用できない場合があります。対応するスマートフォンの情報はマツダ販売店に問い合わせください。

対応 Bluetooth®規格(推奨)

Bluetooth® Ver.5.2 と互換のあるもの

◆オーディオ

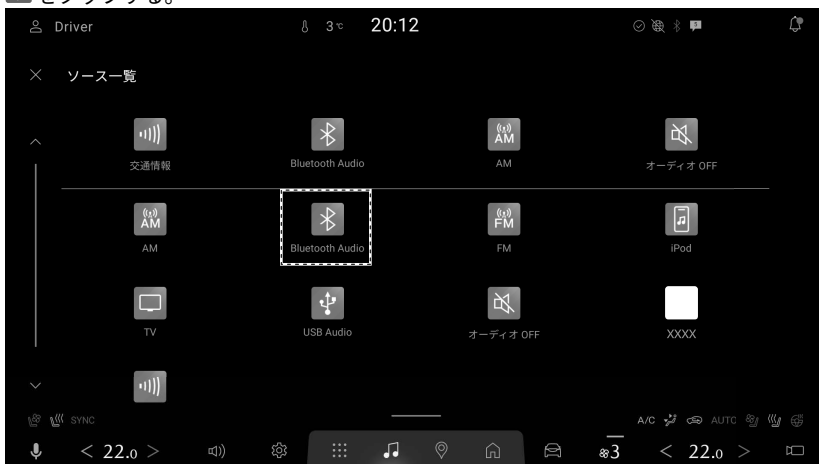
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



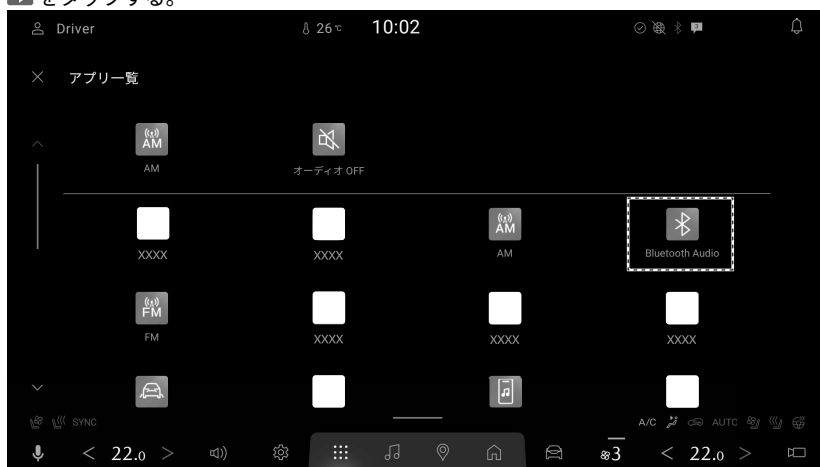
3. “Bluetooth オーディオ”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

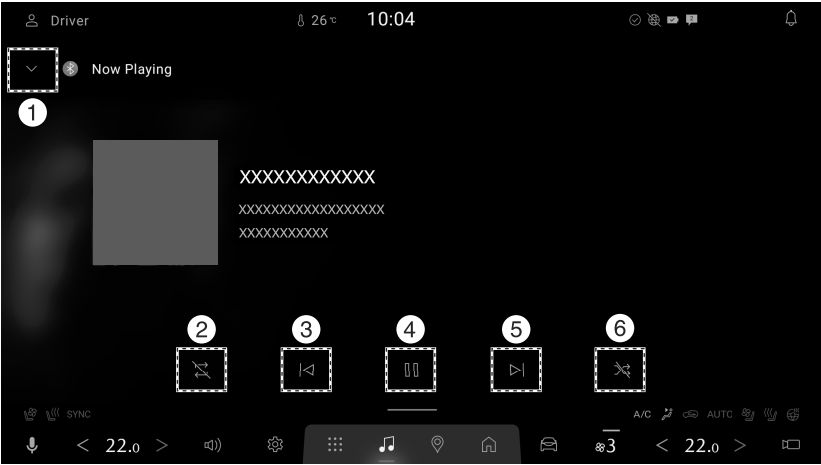


2.  をタップする。



3. “Bluetooth オーディオ”が起動します。

“Now Playing”画面



No.	説明
1	▽ をタップすると接続した Bluetooth®オーディオ機器の楽曲リスト画面が表示されます。
2	リピート機能を操作できます。アイコンをタップするたび、 → → → → と切り替わります。*1 : リピート再生を OFF します。 : 現在選択している曲をリピート再生します。 : 現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をリピート再生します。 : 接続中のデバイスに保存されている楽曲を全曲リピート再生します。
3	タップ：曲の先頭にもどり再生が始まります。曲の先頭の場合、タップするたび、前の曲の先頭に移動し再生が始まります。*1 長押し：曲の早戻しが行なわれ、離すと再生が始まります。*1
4	再生、一時停止を操作できます。アイコンをタップするたび、 → → と切り替わります。*1 : タップすると、曲を再生します。 : タップすると、曲を一時停止します。

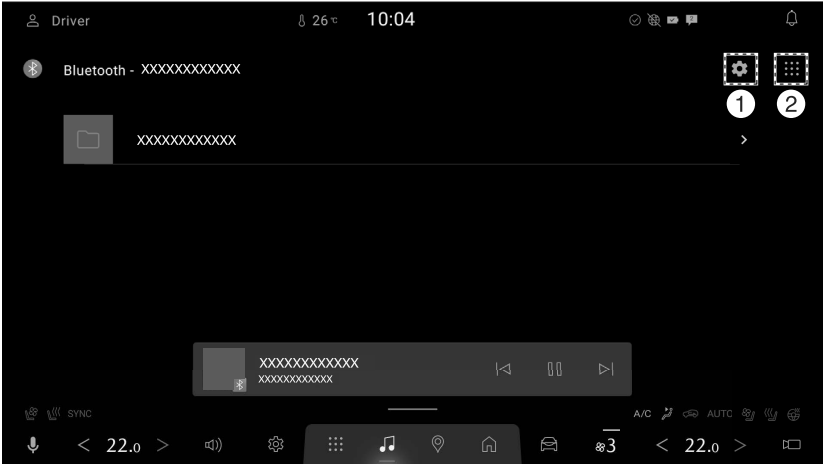
No.	説明
5	タップ：次の曲の先頭から再生が始まります。*1 長押し：曲の早送りが行なわれ、離すと再生が始まります。*1
6	ランダム機能を操作できます。アイコンをタップするたび、  →  →  →  と切り替わります。*1  ：ランダム再生を OFF します。  ：すべての曲をランダム再生します。  ：現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をランダム再生します。

*1 接続した Bluetooth®オーディオ機器によって、対応していない場合があります。

Bluetooth®オーディオ機器の楽曲リスト画面

接続した Bluetooth®オーディオ機器内の楽曲リストを表示します。*1

*1 接続した Bluetooth®オーディオ機器によって、楽曲リストが表示されない場合があります。

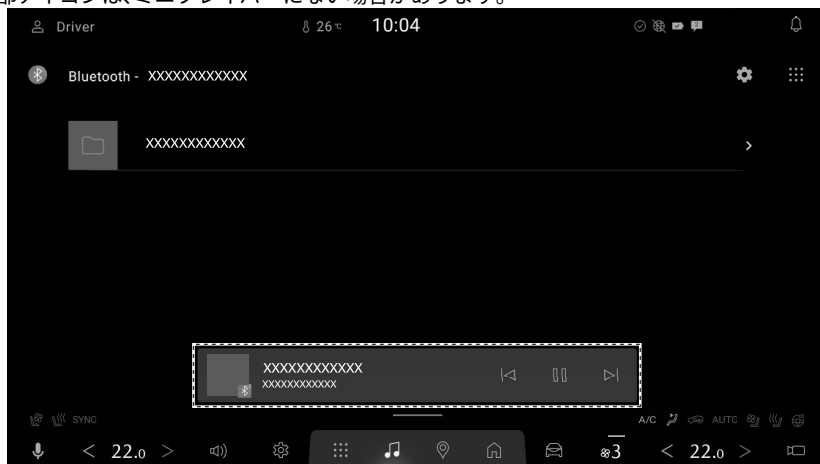


No.	説明
1	 をタップすると、“Bluetooth® / スマートフォン連携”画面が表示されます。
2	 をタップすると、“ソース一覧”画面が表示されます。

Mini Playbar ミニプレイバー

ミニプレイバーには、“Now Playing”画面と同様の楽曲情報とアイコンが表示されます。*1

*1 一部アイコンは、ミニプレイバーにない場合があります。



iPod

“iPod”では、iPod または iPhone を車両の USB 端子に接続することで、オーディオ再生をすることができます。

警告

USB 端子に接続したコードが、セレクトレバーに絡まないようにする。
運転操作がさまたげられ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

プラグを接続した状態で、USB 端子の上やコンソールボックスのフタの上に物を載せたり、大きな力を加えたりしないでください。

接続する iPod または iPhone によっては、車に装着されている電源ソケットを使用すると、再生時にノイズが発生することがあります（ノイズが発生した場合は電源ソケットを使用しないでください）。

iPod または iPhone を車内に放置しないでください。炎天下では車内が高温となり、故障の原因になります。

知識

エンジンを止めたままで、オーディオを長時間使用しないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

接続する iPod または iPhone によっては、ノイズが発生することがあります。

iPhone を使用する際は、Apple CarPlay が起動しないように iPhone 側の設定を変更してください。

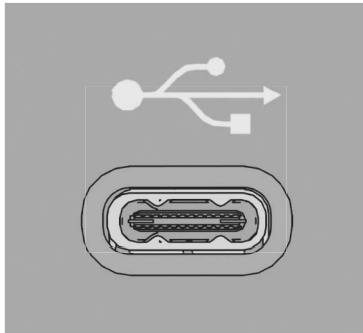
プラグは USB 端子に確実に差し込んでください。

アルバムアートのサイズによっては、アルバムアートが表示できない場合があります。

iPod または iPhone の世代、機種によってオーディオ再生ができないことがあります。

iPod または iPhone を接続する

USB 端子に Apple 純正の接続コードを差し込み、iPod または iPhone を接続します。



USB 端子の位置は車種により異なります。

◆オーディオ

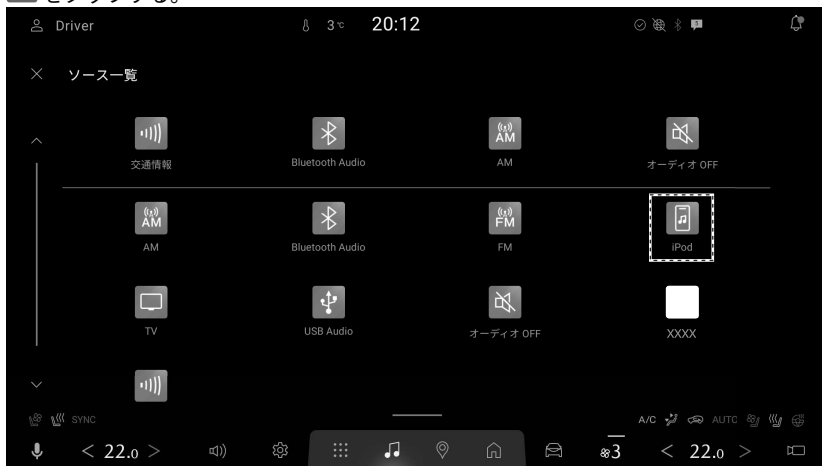
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



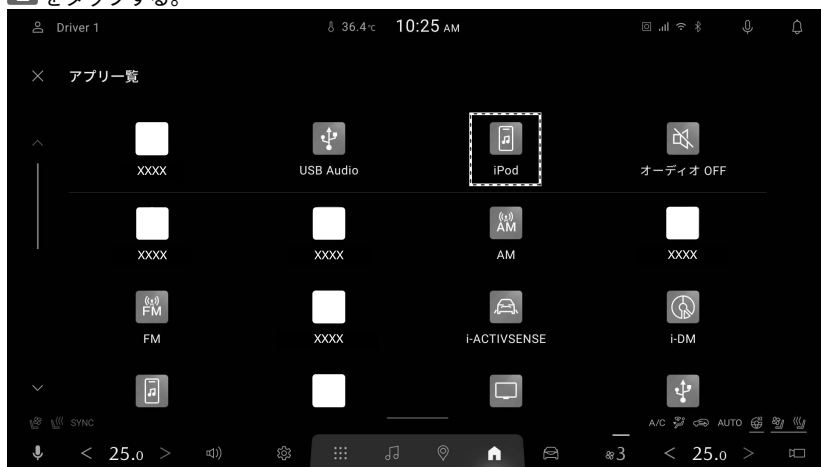
3. “iPod”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

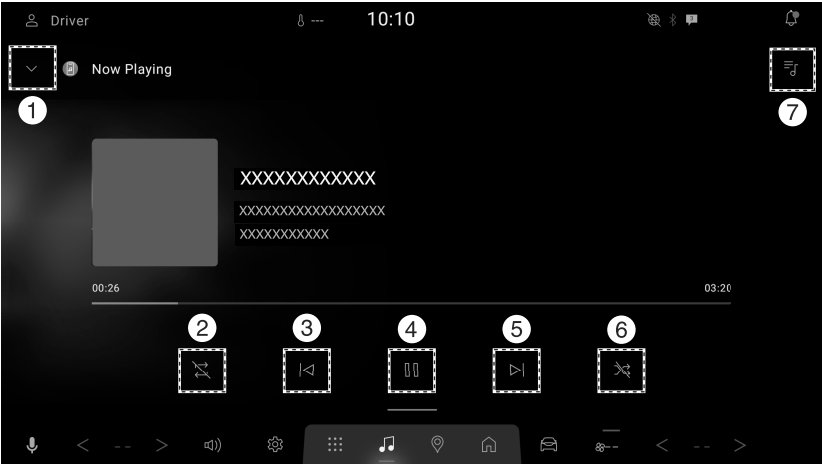


2.  をタップする。



3. “iPod” が起動します。

“Now Playing”画面

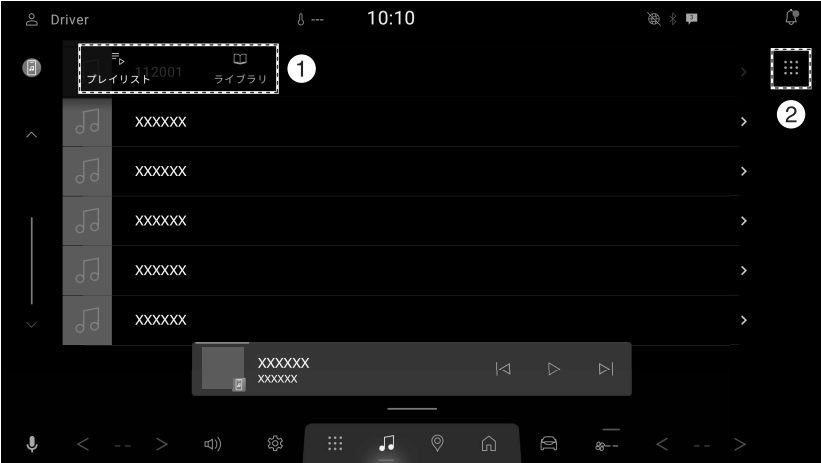


No.	Explanation
1	▽ をタップすると“プレイリスト”または“ライブラリ”画面が表示されます。
2	リピート機能を操作できます。アイコンをタップするたび、 → → → と切り替わります。 : リピート再生を OFF します。 : 現在選択している曲をリピート再生します。 : 現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をリピート再生します。
3	再生中 タップ：曲の先頭から、3 秒未満の場合は前の曲の先頭にもどり再生が始まります。また、曲の先頭から 3 秒以上経過後は現在選択している曲の先頭にもどり再生が始まります。 長押し：曲の早戻しが行なわれ、離すと再生が始まります。 一時停止中 タップ：曲の先頭から、3 秒未満の場合は前の曲の先頭にもどります。また、曲の先頭から 3 秒以上経過後は現在選択している曲の先頭にもどります。 長押し：曲の早戻しが行なわれ、離すと止まります。 一時停止中の場合は、短押し後、長押し後に再生が始まりません。

No.	Explanation
4	再生、一時停止を操作できます。アイコンをタップするたび、▶ → → ▶ と切り替わります。 ▶ : タップすると、曲を再生します。 : タップすると、曲を一時停止します。
5	再生中 タップ：次の曲の先頭から再生が始まります。 長押し：曲の早送りが行なわれ、離すと再生が始まります。 一時停止中 タップ：次の曲の先頭に進みます。 長押し：早送りが行なわれ、離すと止まります。 一時停止中の場合は、短押し後、長押し後に再生が始まりません。
6	ランダム機能を操作できます。アイコンをタップするたび、🔀 → 🎵 → 📁 → 🔀 と切り替わります。 🔀 : ランダム再生を OFF します。 🎵 : すべての曲をランダム再生します。 📁 : 現在選択しているフォルダ、プレイリスト、またはアルバム内の曲をランダム再生します。
7	🎵 をタップするたび、“Now Playing”表示と再生リストが切り替わります。

“プレイリスト”画面

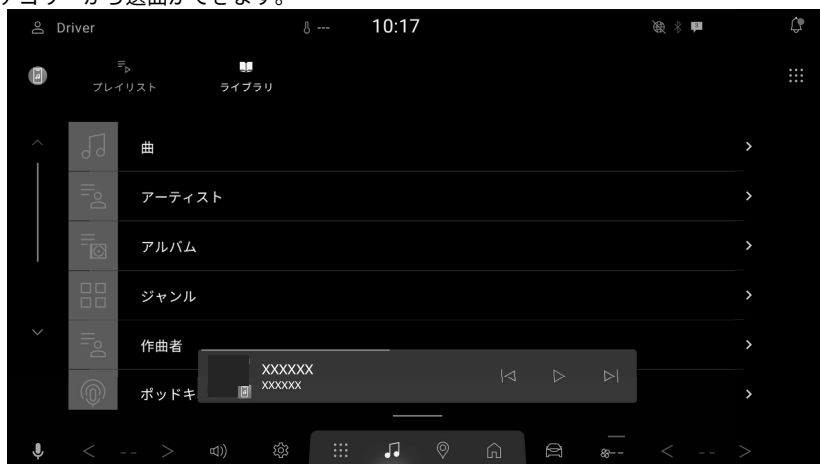
接続した iPod または iPhone 内のプレイリストを表示します。プレイリストから聴きたい楽曲が選択できます



No.	Explanation
1	“プレイリスト”または“ライブラリ”タブをタップすると、各画面が表示されます。
2	⋮ をタップすると、“ソース一覧”画面が表示されます。

“ライブラリ”画面

次のカテゴリーから選曲ができます。



- ・ 曲
- ・ アーティスト
- ・ アルバム
- ・ ジャンル
- ・ 作曲者
- ・ ポッドキャスト
- ・ オーディオブック

ミニプレイヤー

ミニプレイヤーには、“Now Playing”画面と同様の楽曲情報とアイコンが表示されます。^{*1}

^{*1} 一部アイコンは、ミニプレイヤーにない場合があります。



TV

知識

安全のため、走行中は映像が表示されず音声のみになり、一部の機能が制限されます。

正確に放送局の情報を提供するため、位置情報を使用します。
テレビの視聴を行う場合は位置情報を許可してください。位置情報の提供を拒否した場合はテレビを終了します。
→1-10 ページ「プライバシー情報へのアクセス権限の許可について」

緊急警報放送(EWS)

緊急警報放送(EWS)とは、大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
テレビ以外のオーディオを選んでいても、緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送に切り換わる場合があります。
緊急警報放送が終了しても、テレビ画面のままになります。(もとのオーディオには戻りません。)
もとに戻すには、手動で切り換えてください。
また、走行中、緊急警報放送は表示できません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。

周波数再編

周波数再編により、これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、チャンネル設定をユーザープリセットに切り換えて「スキャン」を行ってください。

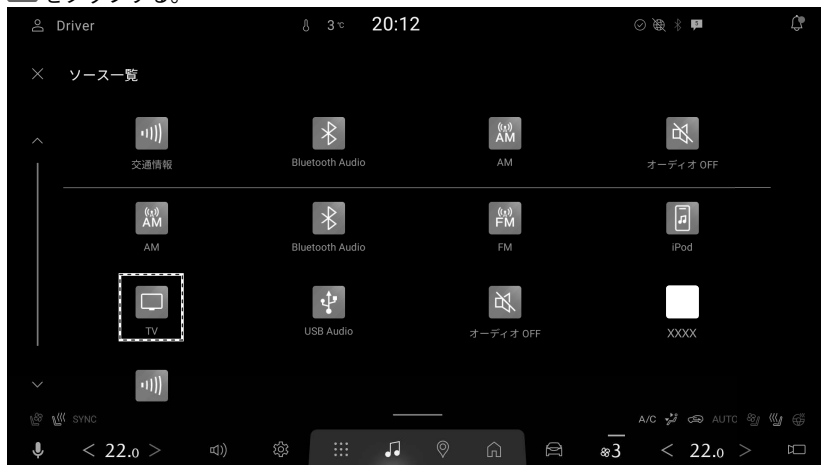
起動方法

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “TV”が起動します。

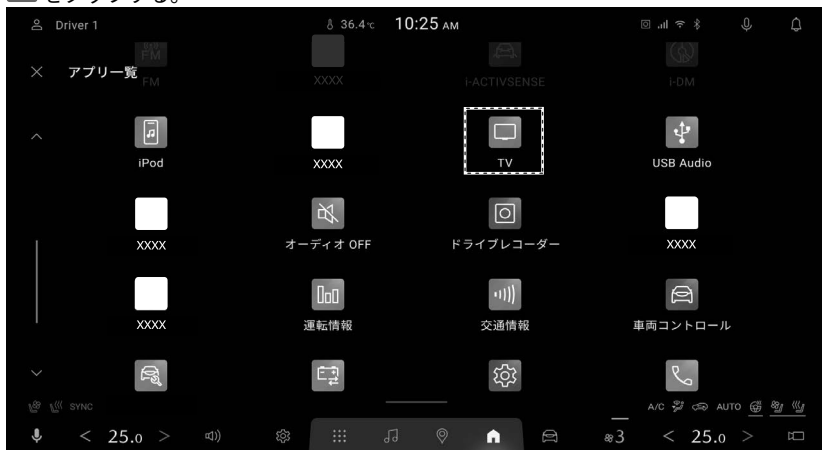
ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



◆オーディオ

2.  をタップする。



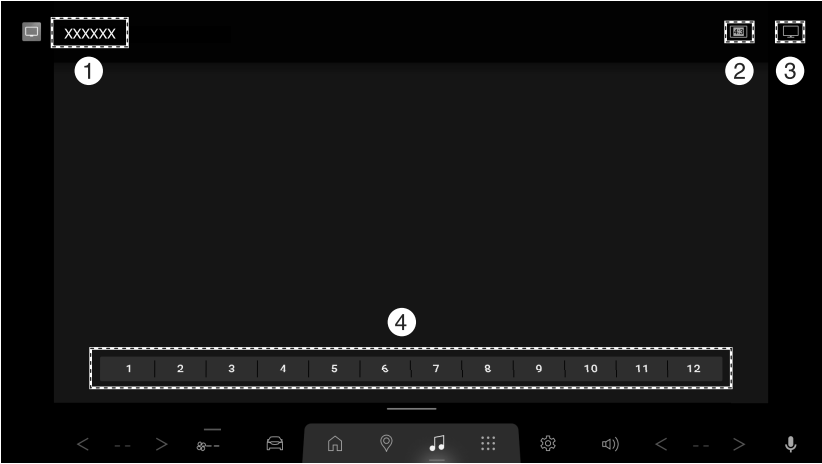
3. “TV”が起動します。



知識

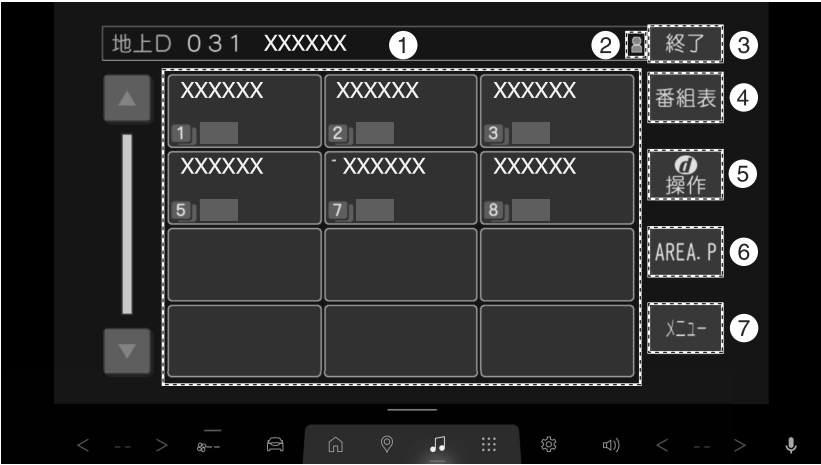
テレビ視聴中にテレビ表示エリアをタップすると、TV NowPlaying 表示に切り替わります。

TV NowPlaying 画面



No.	説明
1	視聴中の CH 名が表示されます。
2	画角切り替えボタン [4:3] をタップすると画角を[4:3][16:9]へ切り替えができます。
3	TV Menu ボタン [TV Menu] をタップすると選局パネル画面へ遷移できます。
4	選局ボタン

選局パネル



No.	説明
1	チャンネルリスト
2	チャンネル設定の表示  (エリアプリセット) /  (ユーザープリセット)
3	終了 テレビ視聴画面に戻る
4	番組表 番組表を表示
5	操作 操作パネルを表示
6	チャンネル設定の切り換え AREA.P (エリアプリセット)：自車位置に応じてチャンネルリストが自動的に切り換わります。(自動で現在地周辺の放送局がチャンネル設定されます。) USER.P (ユーザープリセット)：自車位置にかかわらず、ユーザープリセットに記憶させたチャンネルリストになります。 (初めて USER.P を選ぶと、スキャンするかメッセージが表示されますので はい を選んでスキャンを開始してください。)
7	メニュー テレビメニューを表示

番組表画面



No.	説明
1	チャンネルを選ぶ
2	前日/翌日 別の日の番組表を見る
3	チャンネル 番組表に表示するチャンネルを切り換える
4	終了 番組表を終了する
5	選んだ番組の番組内容を見る 電源を入れた直後は、番組表が表示されるまで約1分かかる場合があります。 受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選ぶと表示されます。 地上デジタル放送は7日分まで、ワンセグは10番組まで表示されます。 番組表表示形式を設定できます。番組表表示形式
6	緑線部分 放送時間の短い番組があります。選ぶと番組が表示されます。
7	選局 選択されているチャンネルを選局し、選局パネルに戻る
8	番組内容 視聴中の番組の番組内容を見る

No.	説明
9	時間 時間帯を選ぶ
10	拡大/縮小 番組表の拡大/縮小

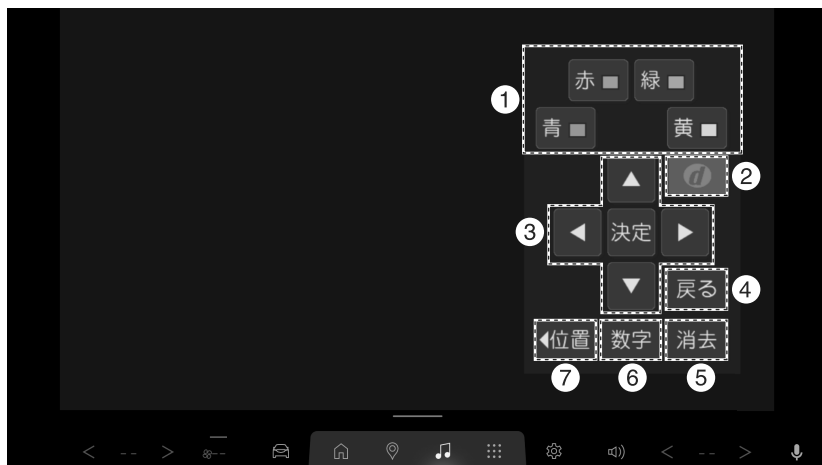
“番組内容”画面



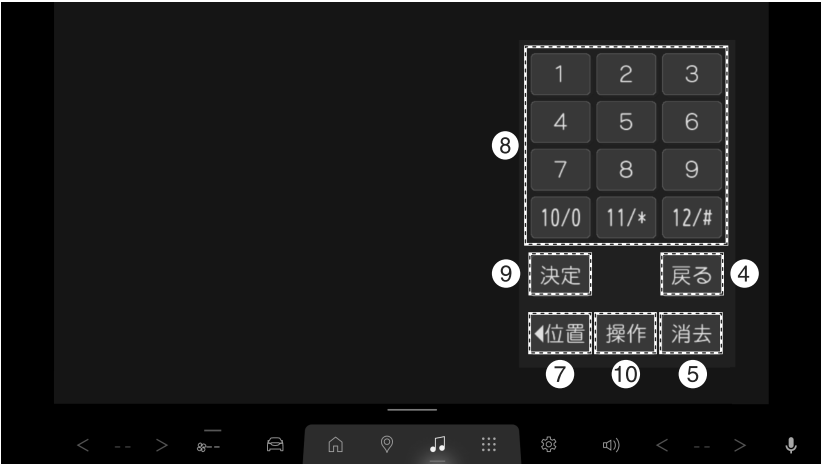
No.	説明
1	戻る 番組表に戻る
2	今すぐ見る 選択している番組を視聴する
3	属性 属性画面(詳細な情報)を見る
4	内容 番組内容画面を見る

操作パネル

カーソルパネル



数字パネル



No.	説明
1	データ放送のコンテンツに依存した動作をする
2	データ放送を見る ・情報量が多いときは表示に時間がかかる場合があります。 ・再度を選ぶと通常の放送に戻ります。 ・双方向データサービスやワンセグのデータ放送には対応していません。
3	 、  、  、  ：項目の選択  ：選んだ項目に決定
4	戻る データ放送表示時にひとつ前の画面に戻る
5	カーソルパネル/数字パネルを消去
6	数字パネルに切り換え
7	カーソルパネル/数字パネルの移動（画面左/右）
8	チャンネル番号 プリセットした放送局が選局できます。
9	決定 データ放送画面の選択中の項目を決定できます。

No.	説明
10	操作 カーソルパネルに切り換え

“メニュー”画面



No.	説明
1	テレビメニューを設定する 受信モード 受信状態が良くないときは、ワンセグに切り換えると、比較的安定した画像を見ることができます。 ・「自動切替」：受信状態に応じて地上デジタル放送/ワンセグを自動的に切り換え ・「ワンセグ」：受信状態にかかわらずワンセグを受信 ・「地上 D」：受信状態にかかわらず地上デジタル放送を受信 受信状況によっては、切り換え時に数秒間映像が途切れることがあります。 放送局によっては、地上デジタル放送とワンセグの番組内容が異なる時間帯があるため地上デジタル放送/ワンセグを切り換えた際、異なる番組になる場合があります。 オート放送局サーチ 移動などで受信状態が悪くなった場合に、自動的に受信状態の良い中継局、または同じ系列の放送局に切り換えます。 ・「する」：オート放送局サーチする ・「しない」：オート放送局サーチしない 県境を越えて移動した場合など、オート放送局サーチ設定中でも放送局を切り換えられない場合があります。そのときは、選局パネルから手動で選局してください。 放送局によっては、同じ系列でも、番組内容が異なる時間帯があるため、オート放送局サーチで放送局を切り換えた際、異なる番組になる場合があります。 地上 D/ワンセグ切替設定 地上デジタル放送とワンセグが切り換わる時の時間のズレを、補正する/しないを設定します。 ・「遅延補正あり」：映像・音声のズレを補正する ・「遅延補正なし」：映像・音声のズレを補正しない 受信モードが「自動切替」のときに、設定が有効となります。 地上デジタル放送を十分に受信してからでないとう効果が表れない場合があります。 「遅延補正あり」では、切り換えに伴う「音の連続再生」を優先するため、受信環境が悪化すると、早めにワンセグに切り換わります。 「遅延補正なし」では、受信環境が悪化しても、地上デジタル放送での視聴を優先します。ワンセグへの切り換えが早いと感じる場合は「遅延補正なし」に設定すると改善される場合があります。 ユーザープリセット設定 ユーザープリセットのチャンネル設定をします。 エリアプリセットモードでは設定できません。 USER.Pを選んで切り換えてください。チャンネル設定を切り換える 1 スキャンを選ぶ 設定したチャンネルを修正するには、マニュアル設定を選びます。 スキャンが完了すると、チャンネル設定画面が表示されます。 2 各チャンネル番号の放送局を確認して、終了を選ぶ チャンネル設定画面へ遷移
2	設定 “チャンネル設定”画面に遷移する

No.	説明
3	終了 テレビの視聴画面に戻る

“チャンネル設定”画面



No.	説明
1	番号選択 ▲、▼：チャンネル番号を選択
2	チャンネル番号
3	放送局名
4	ユーザープリセットのチャンネル設定編集結果が破棄されます。
5	同じ放送局で受信できるチャンネル ・複数表示される場合があります。 ・ワンセグは青色で表示されます。
6	終了 テレビの視聴画面に戻る
7	放送局 変更 ◀、▶：放送局を変更

“設定”画面



No.	説明
1	ユーザー情報設定 “ユーザー情報設定”画面に遷移します。
2	戻る テレビの視聴画面に戻る
3	信号切替 各項目を設定します。 「マルチビュー」：マルチビュー放送のときに選択できます。 マルチビュー放送とは、同一のチャンネルで主番組と副番組の複数映像が送られる放送のことです。 ・「映像」：映像が複数あるときに選択できます。 ・「音声」：音声が複数あるときに選択できます。 ・「二重音声」：二重音声の音声を選択できます。 ・「字幕」：字幕の言語を選択できます。 ・「文字スーパー」：文字スーパーの言語を選択できます。 文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたい情報を、番組放送中の画面上に文字で表示させたものです。
4	ソフト情報表示 ソフト情報を確認します。
5	終了 テレビの視聴画面に戻る

No.	説明
6	デバイス ID 表示 通常は、この操作は必要ありません。 受信機（本機）に記憶されている放送局に関する情報が表示されます。 お問い合わせの際に必要な場合があります。

“ユーザー情報設定”画面

ユーザー情報の確認、変更ができます。

1. 修正を選択する
2. お住いの地域の郵便番号を入力し次へを選ぶ
3. お住いの都道府県を選ぶ
4. 伊豆、小笠原諸島、南西諸島鹿児島県地域を設定するには
伊豆、小笠原諸島地域
 1 沖縄・その他の島部を選ぶ
 2 東京都島部を選ぶ
南西諸島鹿児島県地域
 1 沖縄・その他の島部を選ぶ
 2 鹿児島県島部を選ぶ
5. 地域を選んで、完了を選ぶ
6. 終了を選ぶ

知識

郵便番号を設定することで、地域に密着したデータ放送（例：地域の天気予報など）を聴取できるようになります。

交通情報

“交通情報”では、交通情報ラジオを聴取できます。

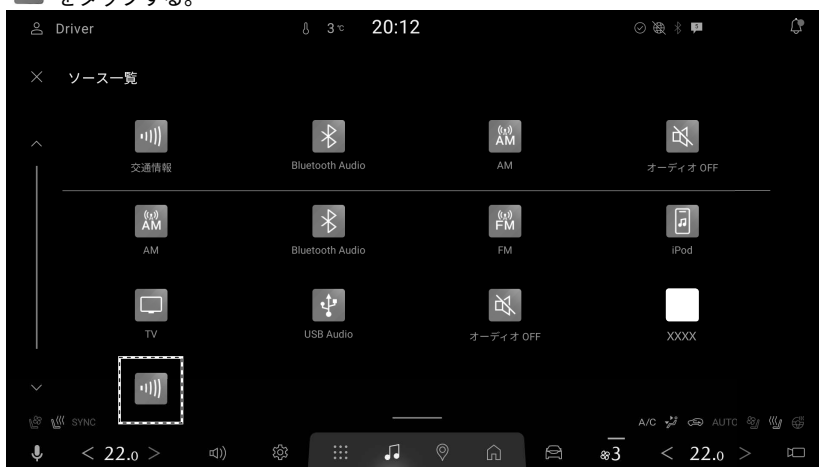
起動方法

ナビゲーションバーの  から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2.  をタップする。



3. “交通情報”が起動します。

ナビゲーションバーの から起動

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

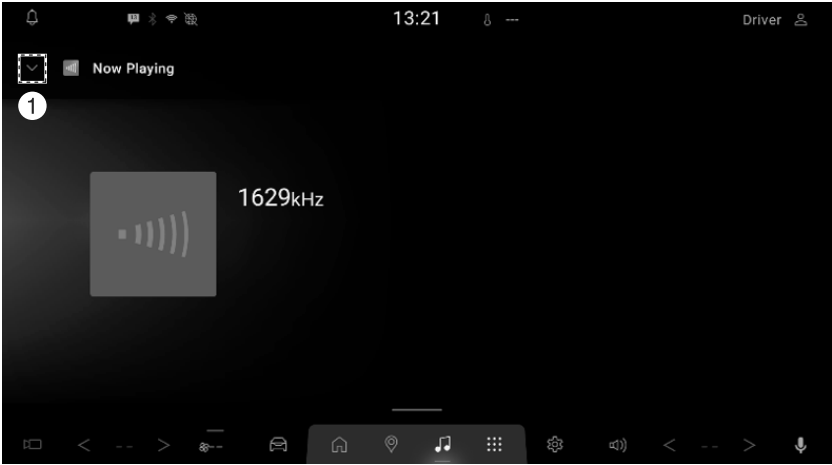


2.  をタップする。



3. “交通情報”が起動します。

“Now Playing”画面



番号	説明
1	✓ をタップすると“周波数切り替え”画面が表示されます。

“周波数切り替え”画面

受信可能な周波数が表示されます。



設定

設定

車両には設定を変更することが可能なシステム/装備があり、作動などをお客さまの好みに応じて変更できます。

車両の仕様によって、設定を変更できる機能や内容が異なります。

詳しくはマツダ販売店にご相談ください。

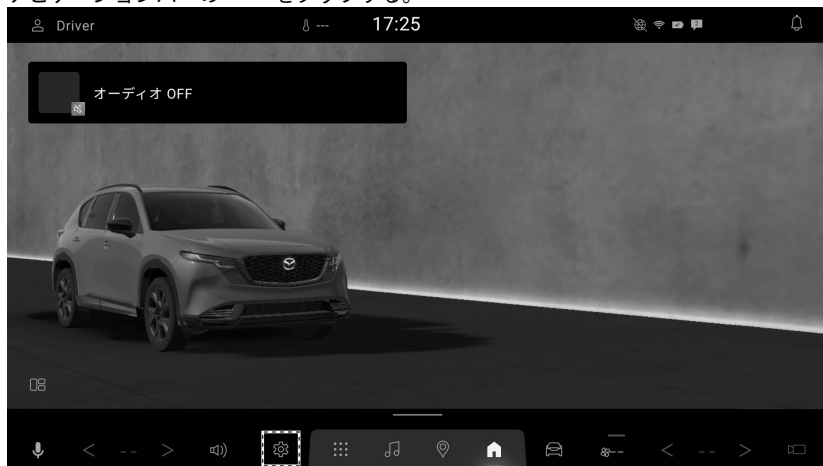
知識

機能によっては、他の機能と連動して設定が変更できないものもあります。

車両のソフトウェアのアップデートにより、設定変更の内容を予告なしに変更することがあります。

設定変更方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



2. 表示された内容から、設定を変更したい項目を選択します。
3. 機能の設定を変更します。

各項目の設定方法

 ,  : ON

 ,  : OFF

スライダバーの場合は、ドラッグで調整可能です。



◆設定

設定項目一覧

画面表示

- ・ アクティブ・ドライビング・ディスプレイ(ADD)
- ・ メーター
- ・ マツダコネクト

空調システム

- ・ リアウインドーデフォグガー
- ・ 快適装備オートエアコン連動
- ・ オートエアコン設定

安全装備

- ・ 運転支援
- ・ リスク検知・警報
- ・ 事故回避支援
- ・ ビューモニター
- ・ 駐車時リスク検知・警報
- ・ ドライバー異常時対応システム
- ・ ドライバー・モニタリング
- ・ ドライバー・アテンション・アラート
- ・ 速度制限・警報
- ・ スピードアラーム

車両装備

- ・ ドア
- ・ エクステリアライト
- ・ インテリアライト
- ・ アンビエントライト
- ・ 演出
- ・ ステアリングスイッチ
- ・ 方向指示器
- ・ オートワイパー
- ・ 自動格納ドアミラー
- ・ リアシートアラート
- ・ エントリーアシスト
- ・ ワイヤレス充電
- ・ 給油口ロック

Bluetooth® / スマートフォン連携

- ・ Bluetooth
- ・ 機器名
- ・ 新規機器の登録
- ・ 自動接続設定

ネットワーク

- ・ Wi-Fi クライアント
- ・ 周辺ネットワーク検索
- ・ Wi-Fi 設定
- ・ プライベート DNS

通知*1

音量

- ・ 通知・警報・操作音
- ・ 演出音
- ・ ナビゲーション
- ・ 電話着信
- ・ アラーム
- ・ 音声認識ガイダンス

音響

- ・ Bass
- ・ Mid
- ・ Treble
- ・ イコライザー
- ・ リスニングポジション
- ・ 音量バランス
- ・ ALC *2
- ・ Bose Centerpoint
- ・ Bose AUDIOPILOT *3

プロフィールとアカウント *1

位置情報*1

プライバシー *1

ユーザー補助*1

セキュリティ*1

アプリ*1

アシスタントと音声*1

システム

- ・ 時計
- ・ ドライバー選択
- ・ 言語と入力
- ・ 単位
- ・ ソフトウェア更新
- ・ ストレージ
- ・ Android Auto について
- ・ 法的情報
- ・ システム情報
- ・ データのバックアップと復元
- ・ 設定初期化

Google*1

- *1 アンドロイド OS の更新などで変更される可能性があるため、タイトル配下の項目を省略しております。
- *2 車速によって車内音響の音量を調整する機能です。
Bose 搭載車: オーディオの音量調整は行なわれません。
Bose 非搭載車: オーディオを含めて、音量調整が行なわれます。
- *3 マイクによって、周囲の状況を判断しオーディオの音量調整する機能です (Bose 搭載車)。

MEMO

3

その他機能

電話.....	3-2
電話.....	3-2
SMS.....	3-9
SMS.....	3-9

Apple CarPlay.....	3-12
Apple CarPlay.....	3-12
Android Auto.....	3-18
Android Auto.....	3-18

電話

電話

携帯電話をマツダコネク트에 Bluetooth®接続すると、電話に出たり電話をかけたりすることができます。

使用する前に携帯電話をマツダコネク트에登録する必要があります。

ナビゲーションバーの  をタップし設定を行なう、またはマツダ販売店にご相談ください。

→1-19 ページ「Bluetooth®接続のしかた」

知識

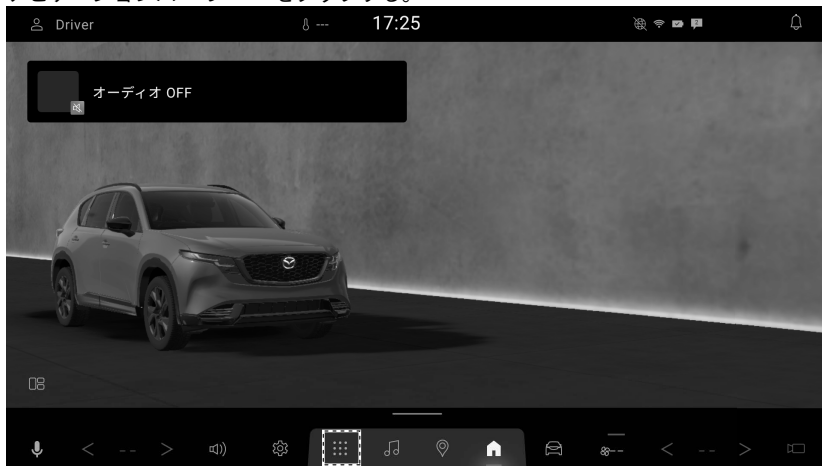
安全のため、車両が停止しているときのみペアリング (登録) することができます。ペアリングを行う前に、安全な場所に車両を止めてください

Bluetooth® 接続が可能な距離は約 10 メートル以内です。

携帯電話によっては使用できない場合があります。対応する携帯電話の情報はマツダ販売店に問い合わせください。

起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。



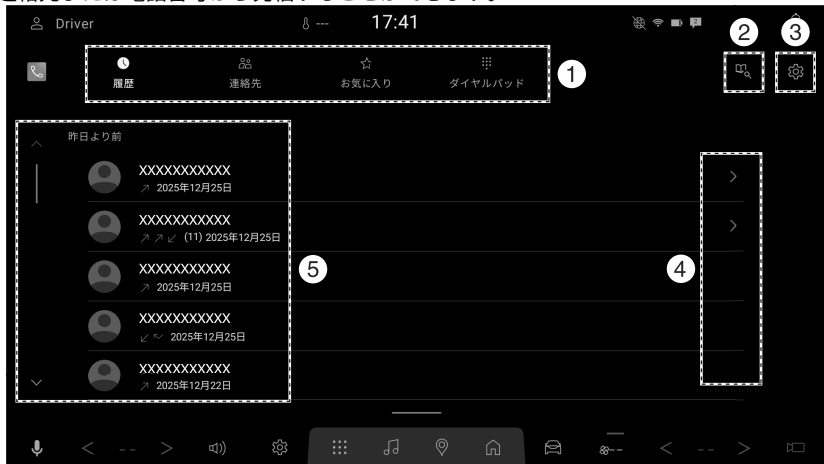
2.  をタップする。



3. “電話”が起動します。

履歴

接続した携帯電話の着信/発信履歴が確認できます。
履歴の連絡先または電話番号から発信することができます。



No.	説明
1	“履歴”、“連絡先”、“お気に入り”または“ダイヤルパッド”タブをタップすると、各画面が表示されます。*1
2	 をタップすると、“検索ウィンドウ”画面が表示されます。*2

No.	説明
3	 をタップすると、“設定”画面が表示されます。*2
4	 をタップすると、連絡先または電話番号の詳細画面が表示されます。
5	着信・発信履歴が表示されます。 連絡先または電話番号をタップすると発信できます。

*1 “履歴”画面のタブと、“連絡先”、“お気に入り”および“ダイヤルパッド”画面のタブは同じです。
*2 “履歴”画面のタブと、“連絡先”、“お気に入り”および“ダイヤルパッド”画面のアイコンは同じです。

連絡先

接続した携帯電話から転送された連絡先が保存されています。



No.	説明
1	連絡先をタップすると発信できます。
2	 をタップすると、連絡先の詳細画面が表示されます。

知識

電話帳のダウンロードは、Bluetooth の PBAP (Phone Book Access Profile)を使用します。

“お気に入り”に保存された連絡先は、プライバシーを保護するために、ペアリングをした Bluetooth®機器ごとに独立して保存しています。

携帯電話から電話帳をダウンロードするには、本機での操作の他に、携帯電話側の操作が必要になる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

お気に入り

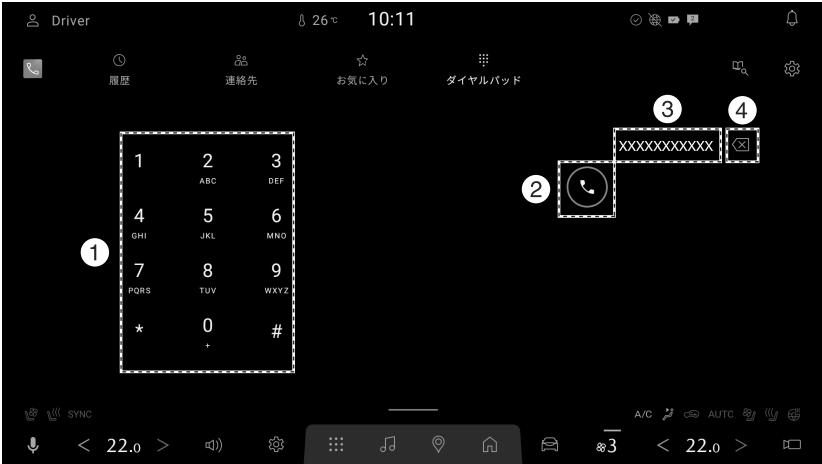
“お気に入り”に登録した連絡先が保存されています。



No.	説明
1	“お気に入り”に登録した連絡先が表示されます。 連絡先をタップすると発信できます。
2	“お気に入りに追加”をタップして、お気に入りに追加する連絡先を選択できます。

ダイヤルパッド

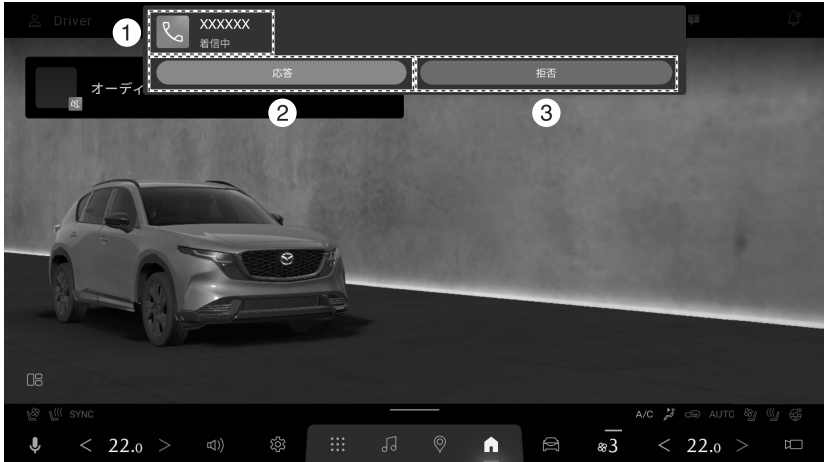
電話番号を入力して発信することができます。



No.	説明
1	電話番号を入力できます。
2	電話番号を入力後、タップして電話を発信できます。
3	入力した電話番号が表示されます。
4	✕ をタップすると、ひとつ前の入力番号が削除されます。 ✕ を長押しすると、すべての入力番号が削除されます。

着信

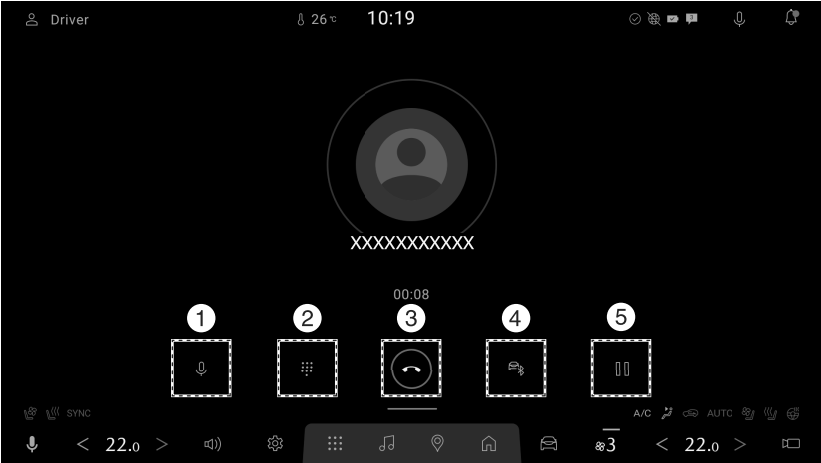
電話を着信中は、電話番号または連絡先(連絡先が登録されている場合)および応答用のアイコンが表示されます。



No.	説明
1	発信元の電話番号または連絡先が表示されます。
2	“応答”をタップすると、通話を開始します。
3	“拒否”をタップすると、通話を拒否します。

通話画面

通話中の画面には、次のメニューが表示されます。使用状況によって表示されるメニューは異なります。



No.	説明
1	 をタップするたび、マイクの消音、消音解除が切り替わります。
2	 をタップすると、“ダイヤルパッド”画面が表示されます。 ダイヤルパッドで DTMF*1 を送信する場合、  をタップしてください。
3	 をタップすると、通話を終了します。
4	 をタップすると、“ハンズフリー”または“携帯機器で通話”が選択可能なメッセージウインドウが表示されます。
5	 をタップすると、通話を保留します。

*1 DTMF (Dual Tone Multi-Frequency Signal) 送信について
一般的に、DTMF 送信を要求するものは家庭用電話の留守番電話、または会社の自動ガイダンスコールセンターです。ダイヤルパッドを使用して、番号を入力します。

SMS

SMS

携帯電話をマツダコネク트에 Bluetooth®接続すると、SMS 機能にてメッセージの送受信や、受信済みメッセージの読み上げ閲覧を行うことができます。

センターディスプレイのナビゲーションバーに表示されている  をタップして設定する、またはマツダ販売店にご相談ください。

知識

SMS 機能を使用するには、マツダコネク트에携帯電話を Bluetooth®接続して、Gemini または Google アシスタントを有効にする必要があります。

SMS 機能を利用するには、携帯電話側でメッセージ通知の共有を許可する必要があります。携帯電話の Bluetooth®設定画面で、マツダコネク트에對して通知やメッセージアクセスを許可してください。設定方法や項目名はお使いの携帯電話や OS のバージョンによって異なります。

携帯電話が Bluetooth®でマツダコネク트에接続されていない場合は、SMS 機能が無効になります。

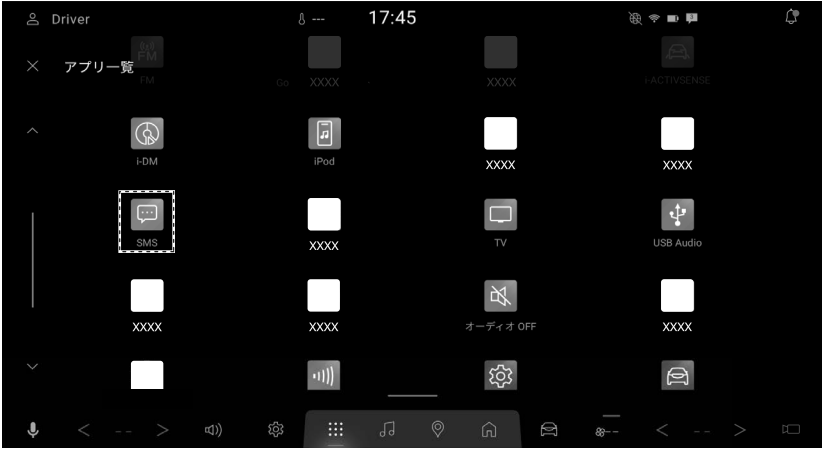
読み上げ機能を使用するには Gemini または Google アシスタントの設定を有効にする必要があります。

起動方法

1. ナビゲーションバーの  をタップする。

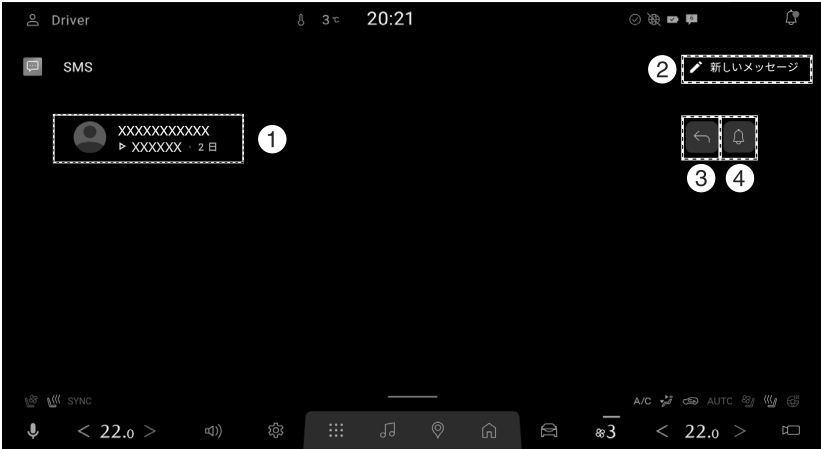


2.  をタップする。



3. “SMS”が起動します。

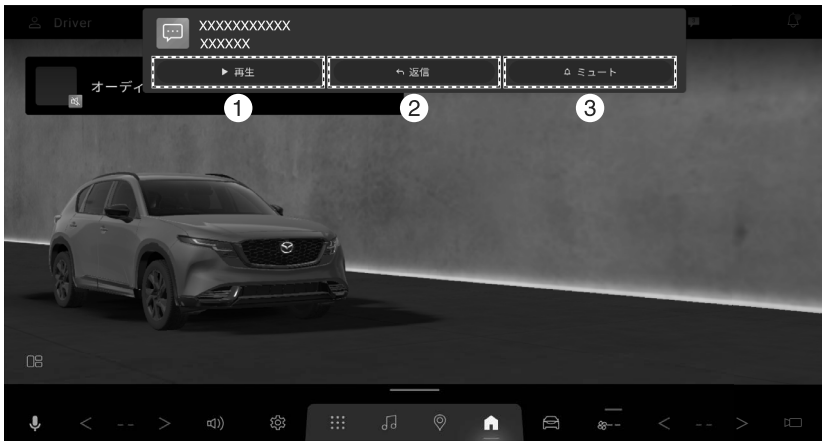
SMS 画面



No.	説明
1	宛先をタップすると、Gemini または Google アシスタントが起動し、受信内容を読み上げます。
2	 をタップすると Gemini または Google アシスタントが起動し、SMS 送信ができます。

No.	説明
3	 をタップすると Gemini または Google アシスタントが起動し、返信ができます。
4	 をタップすると、宛先ごとにミュートの ON/OFF 設定ができます。

メッセージ新着通知



No.	説明
1	 をタップすると Gemini または Google アシスタントが起動し、受信内容を読み上げます。
2	 をタップすると Gemini または Google アシスタントが起動し、返信ができます。
3	 をタップすると、宛先に対してミュートができます。

Apple CarPlay

Apple CarPlay

Apple CarPlay はマツダコネクで iPhone を操作して、通話、メッセージの送受信や、音楽を聴いたり、マップで目的地を調べたりすることができます。また、Siri による音声操作が可能です。

警告

USB 端子に接続したコードが、セレクトレバーに絡まないようにする。
運転操作がさまたげられ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

安全のため、運転しながら iPhone での操作はしないでください。

iPhone を使用しないときは取りはずしてください。車内に放置すると、車内の高温と湿度で破損したりバッテリーが消耗することがあります。

プラグを接続した状態で、USB 端子の上やコンソールボックスのフタの上に物を載せたり、大きな力を加えたりしないでください。

iPhone のバッテリーが劣化しているときは、本機に接続しても充電や音楽再生などができない場合があります。

接続する機器によっては、車に装着されている電源ソケットを使用すると、再生時にノイズが発生することがあります (ノイズが発生する場合は、電源ソケットを使用しないでください)。

知識

ご使用前に、iPhone の取扱説明書をよくお読みください。

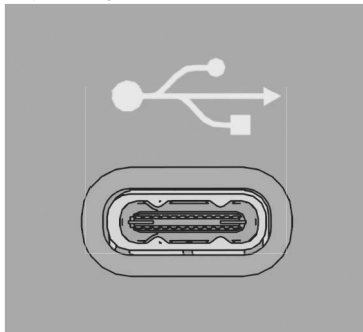
エンジンを止めたままで、マツダコネクを長時間使用しないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

プラグは USB 端子に確実に差し込んでください。

iPhone を接続する

(USB 接続の場合)

USB 端子に Apple 純正の接続コードを差し込み、iPhone を接続します。プラグの抜き差しは USB 端子の穴に対して垂直におこなってください。



USB 端子の位置は車種によって異なります。

知識

Bluetooth®接続中の iPhone を車両の USB 端子に接続すると、Apple CarPlay に切り替わります。Bluetooth®接続で使用していたアプリケーションは継続して使用することができます。ただし、Bluetooth®接続で使える機能と Apple CarPlay で利用できる機能はアプリケーションによって異なります。

マツダコネクットの“Apple CarPlay 機器接続時の設定”画面で“開始しない”に設定している iPhone は、車両の USB 端子に接続しても、Apple CarPlay は起動しません。Apple CarPlay を使用したい iPhone は、“常に開始”または“毎回確認”に設定してください。
→2-81 ページ「設定」

(ワイヤレス接続の場合)

iPhone とマツダコネクットを Bluetooth®と Wi-Fi を使って接続することで、Apple CarPlay をワイヤレスで使用できます。

知識

ワイヤレス接続と USB 接続とで Apple CarPlay の機能の差はありません。

ワイヤレス接続している iPhone を USB ポートに接続すると、充電が行なわれます。

Apple CarPlay を初めて接続するとき

Apple CarPlay を初めて接続すると、Apple CarPlay の起動に関する確認画面が表示されます。



使用する:毎回確認せずに起動します。

今後使用しない:今後、現在接続している機器では起動しません。

今回のみ使用:今回のみ起動します。

知識

“今回のみ使用”を選択した場合、次回エンジンまたはハイブリッドシステム始動時に再び確認画面が表示されます。
ただし、エンジン停止からエンジン始動までの間隔が短い場合などは、確認画面が表示されないことがあります。

Apple CarPlay 画面を表示する

Apple CarPlay に iPhone が接続されている場合

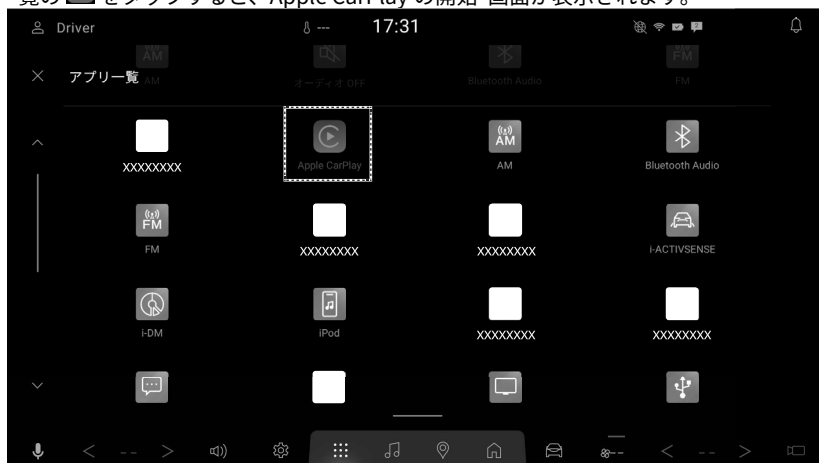
ナビゲーションバーに  が表示されます。

 をタップすると、Apple CarPlay 画面を表示します。



Apple CarPlay に iPhone が接続されていない場合

アプリ一覧の  をタップすると、“Apple CarPlay の開始”画面が表示されます。



“新規機器の登録”をタップすると新しく Apple CarPlay に接続するデバイスを設定できます。



Apple CarPlay ホーム画面



No.	説明
1	Apple CarPlay を接続している iPhone のステータスが表示されます。
2	アイコンをタップすると、各アプリケーションが起動します。
3	☐ または  をタップすると画面が切り替わります。
4	 をタップすると、Apple CarPlay が起動する前に表示されていた画面が表示されます

No.	説明
5	表示中の画面位置を示しています。

知識

スワイプして画面を切り替えることもできます。

Apple CarPlay の便利な使いかた

項目	操作手順
音声認識機能 (Siri) を起動する	起動コマンド"Hey Siri"と発話する。 ステアリングスイッチの  を長押しすると、Siri が起動します。
NowPlaying 画面を表示する	マツダコネクトのホーム画面でエンターテインメントウィジェットをタップする。*1
MAP 画面を表示する	マツダコネクトのホーム画面で地図ウィジェットをタップする。*2 ナビゲーションバーの  をタップすると、Apple Car - Play の MAP 画面を表示する。*2
マツダコネクトの画面を表示する	ナビゲーションバーの  をタップすると、マツダコネクトのホーム画面を表示する。

*1 Apple CarPlay で音楽再生中

*2 Apple CarPlay で経路案内中

Apple CarPlay を終了する

(USB 接続の場合)

USB 端子から接続コードを抜くか、接続コードから iPhone を抜くと Apple CarPlay を終了できます。

(ワイヤレス接続の場合)

Apple CarPlay 使用中の iPhone が表示されている、マツダコネクトの“デバイス設定”画面で、“接続を解除”にチェックを入れると Apple CarPlay を終了できます。

知識

Apple CarPlay を終了すると、Apple CarPlay 起動前に表示していた画面が表示されます。また、Apple CarPlay 起動前に接続していた Bluetooth®機器が再接続されます。

Android Auto

Android Auto

Android Auto とは、マツダコネクで Android スマートフォンを操作できるアプリケーションです。電話、メッセージ、音楽、マップなど Android 対応のコンテンツをマツダコネクで使用できます。

警告

USB 端子に接続したコードが、セレクトレバーに絡まないようにする。
運転操作がさまたげられ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

安全のため、運転しながら Android スマートフォンの操作はしないでください。

Android スマートフォンを使用しないときは取りはずしてください。車内に放置すると、車内の高温と湿度で破損したりバッテリーが消耗することがあります。

Android スマートフォンのバッテリーが劣化しているときは、本機に接続しても充電や音楽再生などができない場合があります。

プラグを接続した状態で、USB 端子の上やコンソールボックスのフタの上に物を載せたり、大きな力を加えたりしないでください。

接続する機器によっては、車に装着されている電源ソケットを使用すると、再生時にノイズが発生することがあります（ノイズが発生する場合は、電源ソケットを使用しないでください）。

知識

ご使用前に、Android スマートフォンの取扱説明書をよくお読みください。

エンジンを止めたまま、マツダコネクを長時間使用しないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

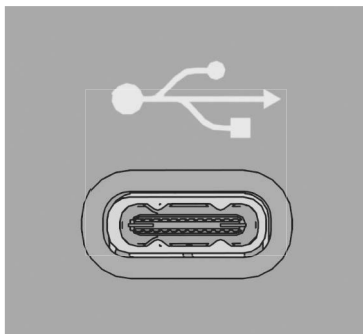
知識

プラグは USB 端子に確実に差し込んでください。

Android スマートフォンを接続する

(USB 接続の場合)

USB 端子に Android スマートフォン純正の接続コードを差し込み、Android スマートフォンを接続します。



USB 端子の位置は車種によって異なります。

知識

Android Auto を使用するには、Bluetooth®を有効にする必要があります。

Android Auto デバイスを初めて接続する際は、パーキングブレーキがかかっている必要があります。

Android スマートフォンを Android Auto モード接続することができます。

マツダコネクットの“Android Auto 機器接続時の設定”画面で“開始しない”に設定している Android スマートフォンは、車両の USB 端子に接続しても、Android Auto は起動しません。Android Auto を使用したい Android スマートフォンは、“常に開始”または“毎回確認”に設定してください。

2-81 ページ「設定」

(ワイヤレス接続の場合)

Android スマートフォンとマツダコネクットを Bluetooth®と Wi-Fi を使って接続することで、Android Auto をワイヤレスで使用できます。

知識

ワイヤレス接続と USB 接続とで Android Auto の機能の差はありません。

ワイヤレス接続している Android スマートフォンを USB ポートに接続すると、充電が行なわれます。

Android Auto を初めて接続するとき

Android Auto を初めて接続すると、Android Auto の起動に関する確認画面が表示されます。



キャンセル: Android Auto を起動しません。

使用する: Android Auto を起動します。

Android Auto 画面を表示する

Android Auto に Android スマートフォンが接続されている場合

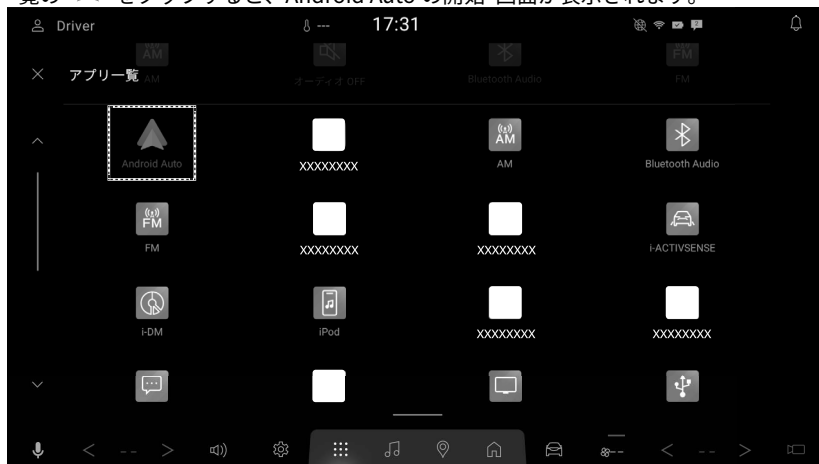
ナビゲーションバーに  が表示されます。

 をタップすると、Android Auto 画面を表示します。



Android Auto に Android スマートフォンが接続されていない場合

アプリ一覧の  をタップすると、“Android Auto の開始”画面が表示されます。



“新規機器の登録”をタップすると新しく Apple CarPlay に接続するデバイスを設定できます。

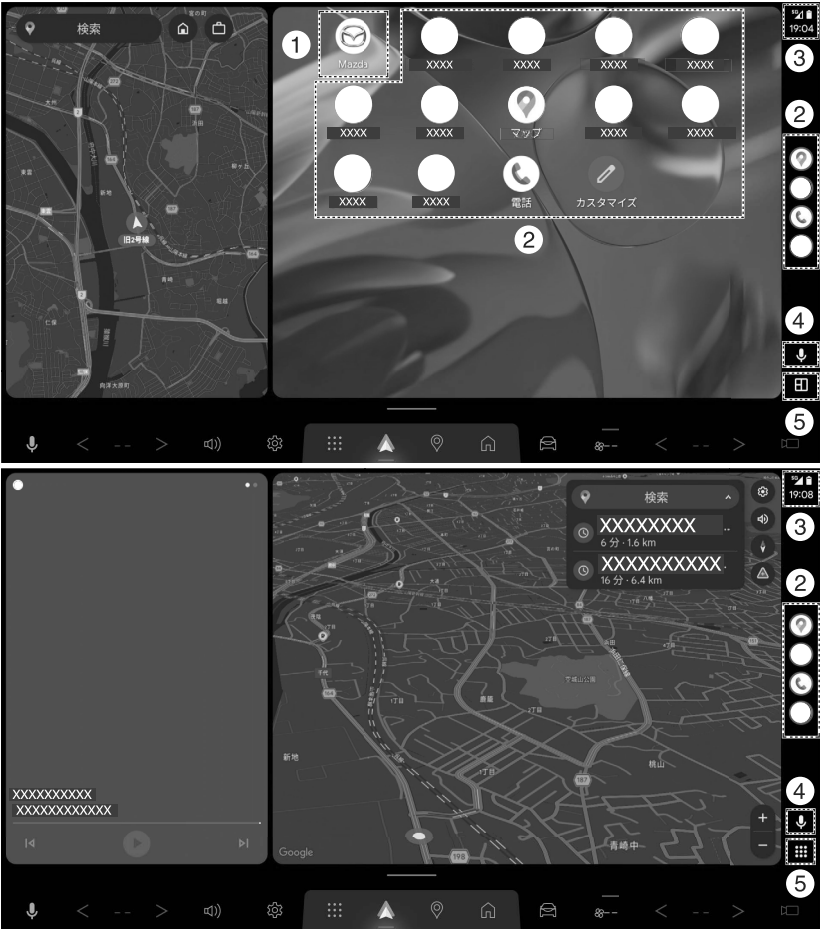


知識

“Android Auto の開始”画面に登録済みの Android スマートフォンが表示されます。
表示されている登録済みの Android スマートフォンをタップすると、Android Auto が起動します。

“Android Auto の開始”画面で、Android スマートフォンの登録を“新規機器の登録”から、削除は“登録機器削除”からできます。

Android Auto ホーム画面



No.	説明
1	🗺️ をタップすると、マツダコネクトのホーム画面が表示されます。
2	アイコンをタップすると、各アプリケーションが起動します。
3	Android Auto に接続された Android スマートフォンのステータスが表示されます。タップすると、Android スマートフォンで受信した通知の一覧を確認できます。

No.	説明
4	 をタップすると、Android Auto の Gemini または Google アシスタントが起動します。
5	 または  をタップすると、画面が切り替わります。

Android Auto の便利な使いかた

項目	操作方法
音声で操作する	Android Auto の表示画面のときに“OK Google”と話しかける。 Android Auto で Gemini または Google アシスタントを起動するには、ステアリングスイッチの  を押し続けてください。
NowPlaying 画面を表示する	マツダコネクトのホーム画面でエンターテインメントウィジェットをタップする。*1
MAP 画面を表示する	マツダコネクトのホーム画面で地図ウィジェットをタップする。*2 ナビゲーションバーの  をタップすると、Android Auto の地図画面が表示されます。*2
マツダコネクトの画面を表示する	ナビゲーションバーの  をタップすると、マツダコネクトのホーム画面を表示する。

*1 Android Auto で音楽再生中

*2 Android Auto で経路案内中

Android Auto を終了する

(USB 接続の場合)

USB 端子から接続コードを抜くか、接続コードから Android スマートフォンを抜くと Android Auto を終了できます。

(ワイヤレス接続の場合)

Android Auto 使用中の Android スマートフォンが表示されている、マツダコネクトの“デバイス設定”画面で、“接続を解除”にチェックを入れると Android Auto を終了できます。

MEMO

4

トラブル

トラブルシューティング.....	4-2
トラブルシューティング.....	4-2

トラブルシューティング

トラブルシューティング

Android Recovery に関する問題

問題	原因	解決方法
Android Recovery 画面が表示される。	システムが異常状態となった際、Android Automotive OS の標準機能である Android Recovery モードがフェールセーフとしてはたります。	1. 下方向へスワイプ操作を行ない、“Try again” から“Factory data reset”へカーソルを動かす。 2. 左右どちらへスワイプ操作を行ない、“Factory data reset”を実行する。 3. 次の画面に遷移します。 4. 下方向へスワイプ操作を行ない、“Cancel”から“Factory data reset”へカーソルを動かす。 5. 左右どちらへスワイプ操作を行ない、“Factory data reset”を実行する。

AM/FM に関する問題

問題	原因	解決方法
ステアリングスイッチおよびセンターディスプレイの  および  が機能しない	これらのスイッチおよびアイコンは、お気に入りに登録されている項目の順にラジオ局を選択するためのものです。 お気に入りに登録されている項目がない場合、スイッチおよびアイコンは機能しません。	お気に入りに登録してください。

USB オーディオ、Bluetooth® オーディオに関する問題

問題	原因	解決方法
(USB オーディオ) 音楽再生ができない	マストレージに対応していない USB 機器を接続している。	マストレージに対応した USB 機器を接続してください。
	USB ハブを使用している。	USB ハブは使用せずに接続してください。
	マツダコネクトに対応していないファイルシステムでフォーマットされた USB 機器を接続している。	FAT16、FAT32 および exFAT でフォーマットされた USB 機器を接続してください。
音楽ファイルが見つからない	フォルダ階層が 8 階層より深くなっている。	マツダコネクトでは 8 階層より深い階層にあるファイルは表示や再生ができません。 ファイルは 8 階層以内に保存してください。
	使用しているデバイスやアプリがマツダコネクトに対応していない。	使用しているデバイスやアプリによっては音楽ファイルが表示されない場合があります。

Apple CarPlay に関する問題

問題	原因	解決方法
USB 端子に Apple 純正の接続コードを差し込み iPhone を接続したが、Apple CarPlay が起動できない、または“接続エラーが発生しました。”のエラーメッセージが表示される。	マツダコネクと iPhone 間の通信に失敗している。	一度 USB 端子から接続コードを取りはずし、再度接続を試みてください。
	既に他の iPhone で Apple CarPlay を起動している。	他の iPhone で Apple CarPlay を起動中の場合は、後から接続した iPhone では Apple CarPlay を使用できません。 一度 Apple CarPlay を終了して、Apple CarPlay を使用したい iPhone に接続し直してください。
使用したいアプリケーションのアイコンが Apple CarPlay のホーム画面に表示されない。	Apple CarPlay に対応しているアプリケーションのみ画面に表示されます。	アプリケーションの提供元にお問い合わせください。
Siri が音声コマンドや連絡先をうまく認識しない、誤認識する。	考えられる原因は次の通りです： ・ ネットワークの接続不良 ・ ロードノイズ/エアコンの風の音	次の方法を試して解決しない場合は、Apple のサポートサイトをご確認いただくか、Apple 社にお問い合わせください。 ・ 一度オーディオリモートコントロールスイッチの  を押して Siri を終了してください。再度 Siri を使用する場合は、ネットワーク接続が良好になるまでお待ちください。 ・ 大きくはっきりと話すと認識率は向上します。 ・ iPhone の言語が正しく設定されていることを確認してください（例：米国英語と英国英語）。
USB 端子に Apple 純正の接続コードを差し込み iPhone を接続すると、毎回 Apple CarPlay が起動してしまう。（Apple CarPlay で起動したくない iPhone がある）	接続している iPhone の“Apple CarPlay 機器接続時の設定”を“常に開始”または“毎回確認”に設定している。	“Apple CarPlay 機器接続時の設定”を“開始しない”に設定してください。

Android Auto に関する問題

問題	原因	解決方法
USB 端子に Android 純正の接続コードを差し込み Android スマートフォンを接続したが、Android Auto モードが起動できない。	Android Auto のバージョンが最新でない。	Android Auto アプリケーションを Google Play で入手可能な最新バージョンに更新する。
	Android 純正の接続コードが Android Auto に対応していない。	Android Auto に対応した接続コードを使用する。
USB 端子に Android 純正の接続コードを差し込み Android スマートフォンを接続したが、Android Auto モードが起動できない、または“接続エラーが発生しました。”のエラーメッセージが表示される。	マツダコネクと Android スマートフォン間の通信に失敗している。	一度 USB 端子から接続コードを取りはずし、再度接続を試みてください。
	他の機器と Bluetooth®接続しているため、Android スマートフォンとペアリングができていない。	他の機器の Bluetooth®接続を切断し、一度 USB 端子から接続コードを取りはずしてから再度接続してください。
	接続している Android スマートフォンの“Android Auto 機器接続時の設定”を“開始しない”に設定している。	“Android Auto 機器接続時の設定”を“常に開始”または“毎回確認”に設定してください。
使用したいアプリケーションのアイコンが Android Auto モードのホーム画面に表示されない。	Android Auto に対応しているアプリケーションのみ画面に表示されます。	アプリケーションの提供元にお問い合わせください。
音声認識の反応が遅い、または動かない。	—	マイクの接続不良や故障が考えられます。マツダ販売店にご相談ください。
USB 端子に Android 純正の接続コードを差し込み Android スマートフォンを接続すると、毎回 Android Auto モードが起動してしまう。(Android Auto モードで起動したくない Android スマートフォンがある)	接続した Android スマートフォンの“Android Auto 機器接続時の設定”が“常に開始”に設定されている。	“Android Auto 機器接続時の設定”を“開始しない”に設定する。

問題	原因	解決方法
接続が途切れる	Android スマートフォンが、後部座席のバッグの中やズボンの後ろポケットなど、受信干渉が発生しやすい場所にある。	・ Android スマートフォンを電波干渉の起こりにくい場所に移動してください。 ・ Android スマートフォンの電源をオフにし、再度オンにしてください。
ワイヤレス接続を使用して Android Auto にアクセスできない。	Bluetooth® デバイスの登録のみが行われており、Android Auto ワイヤレス接続の登録が完了していない。	接続設定で Android スマートフォンを選択し、接続プロファイル選択画面で Android Auto を選択します。
	Android スマートフォンが Android Auto ワイヤレス接続に対応していない。	Android スマートフォンの Android バージョンが、Android Auto ワイヤレス接続に対応しているか確認してください。 https://support.google.com/androidauto/answer/6348019

Bluetooth®機器ペアリング、接続に関する問題

- ・ Bluetooth®は、使用する Bluetooth®機器の設定によっても動作が変化します。
- ・ 正常に使用できなくなった場合は Bluetooth®機器の取扱説明書も参照してください。

問題	原因	解決方法
ペアリングができない	ペアリングする Bluetooth®機器が対応していない。	・ Bluetooth®機器がマツダコネクトに対応しているか web サイトで確認してください。 ・ Bluetooth®機器の設定で Bluetooth®と Find Mode*1 が ON になっているのを確認してください。 ・ Bluetooth®機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にしてください。 その後ペアリングを行ってもペアリングできない場合は、マツダ販売店にご相談ください。
	Bluetooth®機器の設定が正しくない。	

問題	原因	解決方法
再ペアリングできない	マツダコネクトまたは Bluetooth® 機器に登録されているペアリング情報を誤認識している。	次の手順でペアリングを実施します: 1. マツダコネクト上で対象の Bluetooth® 機器を消去する。 2. Bluetooth® 機器の Bluetooth® 検索画面から「Mazda」*2 を消去する。 3. 再度ペアリングを行なう。 上記手順でもペアリングできないときは、Bluetooth® 機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にします。それでもペアリングできない場合は、マツダ販売店にご相談ください。
自動接続していたが、突然自動接続しなくなった	Bluetooth® 機器によっては Bluetooth® や FindMode*1 が時間経過により自動で OFF になる場合があります。	・ Bluetooth® と FindMode*1 が ON になっていることを確認し、再度接続してください。 ・ Bluetooth® 機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にします。
エンジンまたはハイブリッドシステム始動で自動接続しない	Bluetooth® 機器の OS がアップデートされた際に、登録されているペアリング情報が更新されている。	次の手順でペアリングを実施します: 1. マツダコネクト上で対象の Bluetooth® 機器を消去する。 2. Bluetooth® 機器の Bluetooth® 検索画面から「Mazda」*2 を消去する。 3. 再度ペアリングを行なう。 上記手順でもペアリングできないときは、Bluetooth® 機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にします。それでもペアリングできない場合は、マツダ販売店にご相談ください。
	Bluetooth® 機器によっては Bluetooth® や FindMode*1 が時間経過により自動で OFF になる場合があります。	・ Bluetooth® と FindMode*1 が ON になっていることを確認し、再度接続してください。 ・ Bluetooth® 機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にします。
接続が途切れる	Bluetooth® 機器を後部座席のカバンの中やズボンの後ろポケットの中など、電波が遮断されやすい場所に置いてある。	・ Bluetooth® 機器を電波が遮断されにくい場所から移動させてください。 ・ Bluetooth® 機器の電源を一度 OFF にし、再度 ON にします。

*1 Bluetooth® 機器の存在が、外から検知されるようにするための設定。

*2 Bluetooth®検索画面に表示されるマツダコネクットの「Mazda」は名称が変更されている場合があります。

電話に関する問題

問題	原因	解決方法
通話開始時、通話相手に車両のノイズが聞こえる	通話開始から約 3 秒間は、Bluetooth®ユニットのノイズ抑制機能が通話環境の適応に時間が必要なため、通話相手にノイズが聞こえ、声が通りにくいことがあります。	Bluetooth® 機器に問題はありません。
相手の声が聞こえない/小さい	通話音量がゼロ、または小さくなっている。	通話音量を上げてください。
電話がかかってこない	“電話”の設定の“プライバシー”をオンにしている。	“電話”の設定の“プライバシー”をオフにしてください。

その他の問題

問題	原因	解決方法
Bluetooth® 機器に表示されるバッテリーの残量と、マツダコネクットに表示されるバッテリーの残量が異なる	Bluetooth® 機器からの、残量値情報とマツダコネクットの表示スケールにずれがあるためです。	—
通話中や着信/発信履歴に電話番号が表示されるが名前が表示されない	電話帳に通話相手先が登録されていません。	番号が電話帳に登録されていれば、エンジンまたはハイブリッドシステムを再始動すると、電話帳の名前で着信/発信履歴が更新されます。
着信/発信履歴が Bluetooth® 機器とマツダコネクット間で同期しない	Bluetooth® 機器によっては、エンジンまたはハイブリッドシステム始動後に、着信/発信履歴をダウンロードすることがあります。	Bluetooth® 機器を操作する必要があります。 Bluetooth® 機器の取扱説明書を参照してください。

A

AM.....	2-29
Android Auto.....	3-18
Apple CarPlay.....	3-12

B

Bluetooth オーディオ.....	2-51
Bluetooth®接続のしかた.....	1-19

D

Dynamics.....	2-11
---------------	------

F

FM.....	2-36
---------	------

G

Google Gemini.....	2-2
Google Play.....	2-9
Google アカウントについて.....	1-9
Google アシスタント.....	2-2
Google マップ.....	2-6

I

iPod.....	2-56
i-ACTIVSENSE.....	2-21
i-DM.....	2-25

P

Position Memory.....	2-16
----------------------	------

S

Safety.....	2-13
SD カード内の地図データについて.....	1-15
SMS.....	3-9

T

TV.....	2-64
---------	------

U

USB オーディオ.....	2-43
----------------	------

W

Wi-Fi 接続のしかた.....	1-21
-------------------	------

う

ウィジェットエリア.....	1-35
運転情報.....	2-24

お

オーディオ OFF.....	2-27
お車を手放す前に.....	1-23

き

基本操作	
オーディオリモートコントロールスイッチによる操作.....	1-31
タッチパネルによる操作.....	1-31

こ

交通情報.....	2-78
ご使用前に	
Bluetooth®接続のしかた.....	1-19
Google アカウントについて.....	1-9
SD カード内の地図データについて.....	1-15
Wi-Fi 接続のしかた.....	1-21
お車を手放す前に.....	1-23
プライバシー情報へのアクセス権限の許可について.....	1-10
ユーザー登録について.....	1-8

し

車両作動状態.....	2-19
車両メンテナンス.....	2-22

す

ステータスバー.....	1-33
--------------	------

せ

設定.....	2-81
---------	------

て

電話のしかた.....	3-2
-------------	-----

と

トラブルシューティング 4-2

な

ナビゲーションバー 1-35

ふ

プライバシー情報へのアクセス権限の許可について 1-10

ほ

ホーム画面の構成 1-33

ま

マツダコネクトとは? 1-2

ゆ

ユーザー登録について 1-8



